



帝京大学は公益財団法人日本  
高等教育評価機構による大学  
機関別認証評価を受け、「同機  
構が定める大学評価基準に適合  
している」と認定されました。



JUNIOR COLLEGE  
ACCREDITED  
2022

帝京大学短期大学は一般  
財団法人大学・短期大学基準  
協会による第三者評価の結果、  
「適格」と認定されました。

# 入学試験要項 2026

## 留学生特別選抜

## 帝京大学

Teikyo University

- 経済学部
- 法学部
- 文学部
- 外国語学部
- 教育学部
- 理工学部
- 帝京大学短期大学

# はじめに

- 出願後の内容変更・取消および、**出願締切後の出願は、いかなる場合も認めません。**
- この入試要項に記載されている時間は、**すべて日本時間**です。
- 授業は原則的に日本語で行われるため、授業が理解できる日本語能力（日本語能力試験〈JLPT〉N2程度）が必要です。
- 在学中は、大学での学修に加え、卒業後の進路選択を見据え、日本語運用能力の向上に努めてください。総合日本語科目のほか、技能別・テーマ別日本語科目を積極的に履修し、卒業までに日本語能力試験〈JLPT〉N1合格をめざしてください。

## 〈編入学選抜に関する注意点について〉

本学の編入学選抜は、転学・学士入学の対象者も含まれます。

- ① 3年次編入学を希望している者でも、試験の結果とすでに修得した単位数やその内容によって、入学許可が2年次へ変更される場合があります（2年次編入学の募集がある学科のみ）。
- ② 入学手続き完了後、2026年3月31日までに入学資格を満たす単位数を修得できなかった場合は、入学年次を変更するか、入学許可を取り消します。
- ③ 入学手続き完了後、2026年3月31日までに短期大学等の卒業（修了）見込み者が卒業（修了）できなかった場合は、入学許可を取り消します。

## 資料請求について

インターネットによるお申し込み

<https://www.teikyo-u.ac.jp/documents/>



二次元バーコード  
対応機種にて  
ご利用ください。

お申し込みより、3日ほどでお届けいたします（地域や時期により異なります）。  
資料・送料ともに無料です。

## 入学試験についてのお問い合わせ先

帝京大学〔経済学部（経済学科、国際経済学科、経営学科、観光経営学科）・法学部・文学部・外国語学部・教育学部）、  
帝京大学短期大学

帝京大学本部入試室

入試企画室

〒192-0395 東京都八王子市大塚359番地

TEL : 042-678-3317

FAX : 042-674-8883

E-mail : t-nyushi@main.teikyo-u.ac.jp

受付時間：月曜～金曜 8：45～17：00 土曜 8：45～12：30  
〔祝日・年末年始（12/29～1/3）および1/17を除く〕

帝京大学〔経済学部（地域経済学科）・理工学部〕

帝京大学宇都宮キャンパス

学生支援課国際交流係

〒320-8551 栃木県宇都宮市豊郷台1-1

TEL : 028-627-7440

FAX : 028-627-7219

E-mail : u-international@teikyo-u.ac.jp

受付時間：月曜～金曜 9：00～17：00 土曜 9：00～12：30  
〔祝日・年末年始（12/29～1/3）および1/17を除く〕

## 【安全保障輸出管理について】

帝京大学では、「外国為替及び外国貿易法」に基づいて、「帝京大学・帝京大学短期大学安全保障輸出管理規程」を定め、物品の輸出、技術の提供、人材の交流に関して必要な確認手続きを行っています。  
規制されている事項に該当する場合は、希望する研究活動に制限がかかる場合や、教育を受けられない場合がありますので、あらかじめご承知おきください。

# 目次

入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）	2
出願資格	8
出願要件	9
入試区分	10
優遇資格	10
募集人員	11
納入金	12
<b>入学試験内容</b>	
1. 日程	14
2. 試験場	14
3. 試験方式および選考方法	14
4. 時間割	14
<b>出願手続（インターネットによる出願の申し込み）</b>	
1. 出願の流れ／出願期間／出願書類／出願書類チェックリスト／証明書例	15
2. 出願情報登録	22
3. 入学検定料	22
4. 入学検定料の支払い方法	22
5. 出願書類の提出	22
6. その他の注意	23
7. 受験票について	23
<b>試験に関する注意</b>	
1. 試験場の下見	24
2. 受験票	24
3. 試験日・試験場	24
4. 試験室への入室時刻	24
5. 遅刻・欠席について	24
6. 昼食について	24
7. 受験上の注意	24
8. 学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に関する注意事項	25
<b>合格発表</b>	
発表方法	26
繰上合格／繰上合格日程	26
<b>入学手続</b>	
1. 手続方法	27
2. 入学辞退	27
<b>試験場および出願場所案内</b>	28
<b>Q&amp;A（よくある質問）</b>	29
<b>履歴書／志望理由書／学修計画書／提出書類貼付用紙</b>	巻末

## 個人情報取扱について

出願においてお知らせいただいた個人情報（氏名・住所等）は本学におきまして入学案内、入学試験に関する業務を行うために利用します。この業務の一部は、本学より当該業務の一部を委託した業者（以下、「受託業者」という）にて行います。

業務委託に際し、個人情報の保護に関する契約を締結した受託業者に、お知らせいただいた個人情報の全部または一部を提供することがあります。

詳細につきましては、本学ホームページにてご確認ください。

# 入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

## ● 1年次入学

<p style="text-align: center;">帝 京 大 学</p>	<p>帝京大学は、建学の精神に則り、学位授与の方針に掲げる能力を身につけた人材を育成するために、本学の教育理念および教育指針を理解した上で本学にて学ぶことを希望し、以下の素養を持つ様々な学生を広く国内外から受け入れる。そのため多様な方法による入学者選抜を実施し、多面的・総合的に評価を行う。</p> <p>（知識・技能）</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 入学後の修学に必要な基礎学力と学修意欲を有している。</li> <li>2. 幅広い知識と国際的視野を身につけるために努力し続ける態度を有している。</li> <li>（思考力・判断力・表現力）</li> <li>3. 情報化社会の中で、自ら考え、適切に判断しようとする意思を有している。</li> <li>4. 本学における学修や経験を通して自らの成長を望み、それを表現し社会に貢献する意思を有している。</li> <li>（主体性・多様性・協働性）</li> <li>5. 明確な目的意識を持ち、主体的に他者と協働して学ぶ意欲を有している。</li> </ol>
<p style="text-align: center;">経 済 学 部</p>	<p>経済学部は、国際的視点から日本とアジアおよび世界の経済と企業に関する実践的・理論的な知識とスキルを学修することにより、今日の経済・企業が直面する複雑な諸問題の解決に貢献できる人材の育成を目指しています。この教育目的を達成するため、高等学校等における学修や活動を通じて、次のような能力・素養・意欲を備えた入学者を求めています。</p> <p><b>求める学生像</b> （知識・技能）</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 経済と企業に関する学修に必要な基礎学力を有する。</li> <li>2. 経済や社会に対する幅広い関心を持ち、継続的かつ意欲的に学修する態度を有する。</li> <li>（思考力・判断力・表現力）</li> <li>3. 経済や社会の諸問題についての理解力、思考力、コミュニケーション力等を有する。</li> <li>（主体性・多様性・協働性）</li> <li>4. さまざまな課題に意欲と責任感をもって取り組む積極性を有する。</li> <li>5. 明確な目的意識を持ち、主体的に他者と協働して学ぶ意欲を有する。</li> </ol>
<p style="text-align: center;">経 済 学 部</p> <p style="text-align: center;">経 済 学 科</p>	<p>経済学科は、日本とアジアおよび世界の経済問題に関する理論的知識と実践的スキルを総合的に学修し、現実の経済を分析して様々な課題を解決することに貢献できる人材の育成を目指しています。この教育目的を達成するため、高等学校等における学修や活動を通じて、次のような能力・素養・意欲を備えた入学者を求めています。</p> <p><b>求める学生像</b> （知識・技能）</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 経済問題の理解と学修に必要な基礎学力を有する。</li> <li>2. 日本国内と世界の経済問題に対する幅広い関心を持ち、自発的に学修する態度を有する。</li> <li>（思考力・判断力・表現力）</li> <li>3. 日本国内と世界の経済問題についての理解力、思考力、コミュニケーション力等を有する。</li> <li>（主体性・多様性・協働性）</li> <li>4. さまざまな課題に意欲と責任感をもって自発的に取り組む積極性を有する。</li> <li>5. 明確な目的意識を持ち、主体的に他者と協働して学ぶ意欲を有する。</li> </ol> <p><b>入学前に身につけておくことが望ましい知識、技能、学習習慣</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高等学校での学習や読書を土台とした基本的な読解力（読む、聞く）と表現力・論述力（書く、話す）。</li> <li>・日本国内と世界の経済問題に関するニュースに関心を持ち、書籍や新聞、インターネット等からの情報を利用して、その問題について主体的に考える習慣。</li> <li>・ICTを活用した基本的な情報収集、文書作成、表計算、プレゼンテーションのスキルの習得。</li> <li>・授業におけるグループワーク、部活動や委員会活動等の課外活動を通じ、コミュニケーション能力を高め、他者と協働しつつ、課題解決に取り組む経験。</li> </ul>
<p style="text-align: center;">経 済 学 部</p> <p style="text-align: center;">国 際 経 済 学 科</p>	<p>国際経済学科は、アジアを中心に世界の経済の実態を把握・分析し、今日の日本及び世界の経済社会が直面する諸問題を発見し様々な課題に取り組むことのできる人材の育成を目指しています。この教育目的を達成するため、高等学校等における学修や活動を通じて、次のような能力・素養・意欲を備えた入学者を求めています。</p> <p><b>求める学生像</b> （知識・技能）</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. アジアを中心に世界の経済に関する学修に必要な基礎学力（日本語力、英語力、計算力）に加え、世界の地理や歴史に関する基本的な知識を有する。</li> <li>2. 経済や社会、特に国際的な諸問題に対する幅広い関心を持ち、日本語、英語を問わず内外の多様なソースから継続的かつ意欲的に学修する態度を有する。</li> <li>（思考力・判断力・表現力）</li> <li>3. 経済や社会の諸問題、特に国際的な諸問題について日本の枠にとらわれずに思考・判断し、国籍を問わないコミュニケーション力等を有する。</li> <li>（主体性・多様性・協働性）</li> <li>4. さまざまな課題に意欲と責任感をもって着実に取り組む積極性を有する。</li> <li>5. 明確な目的意識を持ち、グローバルな視点で主体的に他者と協働して学ぶ意欲を有する。</li> </ol> <p><b>入学前に身につけておくことが望ましい知識、技能、学習習慣</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高等学校での学習や読書を土台とした日本語及び英語での基本的な読解力（読む、聞く）と表現力・論述力（書く、話す）、並びに計算力。</li> <li>・世界の地理や歴史に関する基本的な知識に基づいて、経済や社会、特に企業活動に関する国内外のニュースへの関心を持ち、新聞や書籍、インターネット等から情報収集し、その問題について考える習慣。</li> <li>・ICTを活用した基本的な情報収集や電子メールを活用したコミュニケーション・スキルの習得。</li> <li>・授業におけるグループワーク、部活動や委員会活動等の課外活動を通じ、コミュニケーション能力を高め、他者と協働して、課題解決に取り組む経験。</li> </ul>

<p style="text-align: center;">地域 経済 学 部</p>	<p>地域経済学科は、幅広い知識と視野から地域の諸課題に取り組むことのできる人材の育成を目指しています。 この教育目的を達成するため、高等学校等における学修や活動を通じて、次のような能力・素養・意欲を備えた入学者を求めています。</p> <p><b>求める学生像</b> (知識・技能)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 入学後の地域経済の修学に必要な基礎学力と学修意欲を有する。</li> <li>2. 地域に対する幅広い知識と視野を身につけるために真剣に取り組む態度を有する。 (思考力・判断力・表現力)</li> <li>3. 地域の諸課題について自ら考え、適切に判断しようとする意欲を有する。</li> <li>4. 本学科の学修や体験を通して成長し、その成果を社会に還元する意欲を有する。 (主体性・多様性・協働性)</li> <li>5. 地域が直面する諸課題の解決に主体的にかかわる意欲を有する。</li> <li>6. 諸課題の解決に他者の意見を尊重し、他者と協働して取り組む意志を有する。</li> </ol> <p><b>入学前に身につけておくことが望ましい知識、技能、学習習慣</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の経済・社会への関心と社会系教科（歴史、地理、政治・経済）及び数学の学習。</li> <li>・多様なメディアから情報を収集する技能と習慣。</li> <li>・課外活動等を通じ、他者と協働して、課題解決に取り組む経験。</li> </ul>
<p style="text-align: center;">経営 学 部</p>	<p>経営学科は、企業経営に関する理論と実践の総合的学修を通じて、ビジネスの場で生起する複雑な諸問題の解決に貢献できる人材の育成を目指しています。 この教育目的を達成するため、高等学校等における学修や活動を通じて、次のような能力・素養・意欲を備えた入学者を求めています。</p> <p><b>求める学生像</b> (知識・技能)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 経済と企業に関する学修に必要な基礎学力を有する。</li> <li>2. 経済や社会、特に企業活動に対する幅広い関心を持ち、継続的かつ意欲的に学修する態度を有する。 (思考力・判断力・表現力)</li> <li>3. 経済や社会の諸問題、特に企業活動についての理解力、思考力、コミュニケーション力を有する。 (主体性・多様性・協働性)</li> <li>4. さまざまな課題に意欲と責任感をもって取り組む積極性を有する。</li> <li>5. 明確な目的意識を持ち、主体的に他者と協働して学ぶ意欲を有する。</li> </ol> <p><b>入学前に身につけておくことが望ましい知識、技能、学習習慣</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高等学校での学習や読書を土台とした基本的な読解力（読む、聞く）と表現力・論述力（書く、話す）。</li> <li>・経済や社会、特に企業活動に関する国内外のニュースへの関心を持ち、新聞や書籍、インターネット等からの情報収集し、その問題について考える習慣。</li> <li>・ICTを活用した基本的な情報収集、文書作成、表計算、プレゼンテーションのスキルの習得。</li> <li>・授業におけるグループワーク、部活動や委員会活動等の課外活動を通じ、コミュニケーション能力を高め、他者と協働して、課題解決に取り組む経験。</li> </ul>
<p style="text-align: center;">観光 経済 学 部</p>	<p>観光経営学科は、観光ホスピタリティ産業、並びに観光まちづくりを推進する地域のために、幅広い教養に加えて、経済学と経営学を基礎とする高度な専門知識と行動力を兼ね備えた経営人材の育成を目指しています。 この教育目的を達成するため、高等学校等における学修や活動を通じて、次のような能力・素養・意欲を備えた入学者を求めています。</p> <p><b>求める学生像</b> (知識・技能)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 経済と企業に関する学修に必要な基礎学力を有する。</li> <li>2. 経済や社会、特に観光に対する幅広い関心を持ち、継続的かつ意欲的に学修する態度を有する。 (思考力・判断力・表現力)</li> <li>3. 経済や社会の諸問題、特に観光についての理解力、思考力、コミュニケーション力を有する。 (主体性・多様性・協働性)</li> <li>4. さまざまな課題に意欲と責任感をもって取り組む積極性を有する。</li> <li>5. 明確な目的意識を持ち、主体的に他者と協働して学ぶ意欲を有する。</li> </ol> <p><b>入学前に身につけておくことが望ましい知識、技能、学習習慣</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高等学校での学習や読書を土台とした基本的な読解力（読む、聞く）と表現力・論述力（書く、話す）。</li> <li>・経済や社会、特に観光に関する国内外のニュースへの関心を持ち、新聞や書籍、インターネット等からの情報収集し、その問題について考える習慣。</li> <li>・ICTを活用した基本的な情報収集、文書作成、表計算、プレゼンテーションのスキルの習得。</li> <li>・授業におけるグループワーク、部活動や委員会活動等の課外活動を通じ、コミュニケーション能力を高め、他者と協働して、課題解決に取り組む経験。</li> </ul>
<p style="text-align: center;">法 学 部</p>	<p>法学部は、法律・政治についての基礎知識を修得するとともに、バランスのとれた判断と論理的思考のできる人材の育成を目指しています。 この教育目的を達成するため、高等学校等における学修や活動を通じて、次のような能力・素養・意欲を備えた入学者を求めています。</p> <p><b>求める学生像</b> (知識・技能)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 入学後における法律学・政治学の学修に必要な学力を有する。 (思考力・判断力・表現力)</li> <li>2. 広い視野を持って、物事を多面的かつ論理的に考察・判断することができる。</li> <li>3. 自分の考えを的確に表現し伝えることができる。 (主体性・多様性・協働性)</li> <li>4. 社会に対する高い関心と勉学意欲を有する。</li> <li>5. 自分とは異なる他者と関わり、積極的にコミュニケーションを図る意欲を有する。</li> </ol>

<p style="text-align: center;">法学部</p> <p style="text-align: center;">法律学科</p>	<p>法律学科は、法や政治、社会についての基礎知識を修得するとともに、バランスのとれた判断と論理的思考のできる人材の育成を目指しています。</p> <p>この教育目的を達成するため、高等学校等における学修や活動を通じて、次のような能力・素養・意欲を備えた入学者を求めています。</p> <p><b>求める学生像</b> (知識・技能)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 入学後における法律学の学修に必要な学力を有する。 (思考力・判断力・表現力)</li> <li>2. 広い視野を持って、物事を多面的かつ論理的に考察・判断することができる。</li> <li>3. 自分の考えを的確に表現し伝えることができる。 (主体性・多様性・協働性)</li> <li>4. 法や社会に対する高い関心と勉学意欲を有する。</li> <li>5. 自分とは異なる他者と関わり、積極的にコミュニケーションを図る意欲を有する。</li> </ol> <p><b>入学前に身につけておくことが望ましい知識、技能、学習習慣</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・現実社会に対して関心を持ち、社会系教科(地理歴史、公民)を幅広く学習する。</li> <li>・日本や世界各地の歴史、思想、哲学、文化や社会について、高等学校レベルの基礎知識を身に付け、知的好奇心を持って学習する。</li> <li>・大学での学修は、文献・資料の読解力や、論述力・表現力が必要となるため、幅広い読書等を通じて、入学までに様々な文章に触れるようにする。</li> </ul>
<p style="text-align: center;">法学部</p> <p style="text-align: center;">政治学科</p>	<p>政治学科は、政治や社会についての基礎知識を修得するとともに、バランスのとれた判断と論理的思考のできる人材の育成を目指しています。</p> <p>この教育目的を達成するため、高等学校等における学修や活動を通じて、次のような能力・素養・意欲を備えた入学者を求めています。</p> <p><b>求める学生像</b> (知識・技能)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 入学後における政治学の学修に必要な学力を有する。 (思考力・判断力・表現力)</li> <li>2. 広い視野を持って、物事を多面的かつ論理的に考察・判断することができる。</li> <li>3. 自分の考えを的確に表現し伝えることができる。 (主体性・多様性・協働性)</li> <li>4. 政治や社会に対する高い関心と勉学意欲を有する。</li> <li>5. 自分とは異なる他者と関わり、積極的にコミュニケーションを図る意欲を有する。</li> </ol> <p><b>入学前に身につけておくことが望ましい知識、技能、学習習慣</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・現実社会に対して関心を持ち、社会系教科(地理歴史、公民)を幅広く学習する。</li> <li>・日本や世界各地の歴史、宗教、思想、哲学、文化や社会について、高等学校レベルの基礎知識を身に付け、知的好奇心を持って学習する。</li> <li>・大学での学修は、文献・資料の読解力や、論述力・表現力が必要となるため、幅広い読書等を通じて、入学までに様々な文章に触れるようにする。</li> </ul>
<p style="text-align: center;">文学部</p>	<p>文学部は、学問の原点に立ち返ると同時にさまざまな職業の実践にも応用の利く、専門性と幅広い教養を持つ人材の育成を目指しています。</p> <p>この教育目的を達成するため、高等学校等における学修や活動を通じて、次のような能力・素養・意欲を備えた入学者を求めています。</p> <p><b>求める学生像</b> (知識・技能)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 専門的知識と幅広い教養の修得に必要な基礎学力としての知識・技能を有している。 (思考力・判断力・表現力)</li> <li>2. 豊かさや幸せなど私たちが感じるがらについて、自らの力で問を立て考える意欲がある。</li> <li>3. さまざまな出来事に関心を持ち、豊かな想像力・表現力を通して社会の発展に貢献する意欲を持つ。 (主体性・多様性・協働性)</li> <li>4. 他者との討議を通して、自ら立てた問を多面的に考察する意欲がある。</li> </ol>
<p style="text-align: center;">文学部</p> <p style="text-align: center;">日本文化学科</p>	<p>日本文化学科は、豊かな日本語運用能力を身に付け、国際的な視野を有し、多様な文化伝統の継承と発展に貢献できる人材の育成を目指しています。</p> <p>この教育目的を達成するため、高等学校等における学修や活動を通じて、次のような能力・素養・意欲を備えた入学者を求めています。</p> <p><b>求める学生像</b> (知識・技能)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 豊かな日本語運用能力の修得に必要な基礎学力としての知識を有している。 (思考力・判断力・表現力)</li> <li>2. 日本文化についての重層的・多面的・系統的な学習に対する探求心を有している。</li> <li>3. 文化伝統の継承と発展に関心を持ち、自らの力で問いを立てる意欲がある。 (主体性・多様性・協働性)</li> <li>4. 日本語によるコミュニケーションをとり、他者との意見交換をする意欲がある。</li> <li>5. 国際社会の中での日本文化の位置づけに関心を持ち、文化伝統の継承と発展に対する意欲を持つ。</li> </ol> <p><b>入学前に身につけておくことが望ましい知識、技能、学習習慣</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大学での学修は授業時間だけでなく、事前事後学修が重要となるため、入学までに予習復習を基本とした高等学校までの学習習慣を維持する。</li> <li>・日本や世界各地の歴史、宗教、文化や社会についての高等学校レベルの基礎知識を身に付け、知的好奇心をもって学習する。</li> <li>・他者の意見に耳を傾けることを心掛け、かつ自分の考えを相手に伝えられるよう積極的なコミュニケーションを図るようにする。</li> </ul>

文学部	<p>史学科は、これまでの時代を歴史的・論理的な視点に立って考察し、現代世界の動静、世界における日本の位置づけを公正に理解・判断しうる能力を持つ人材の育成を目指しています。 この教育目的を達成するため、高等学校等における学修や活動を通じて、次のような能力・素養・意欲を備えた入学者を求めています。</p> <p><b>求める学生像</b> (知識・技能)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 史学科の専門的知識と幅広い教養の修得に必要な基礎学力としての知識・技能を有している。 (思考力・判断力・表現力)</li> <li>2. 現代に生きる私たちが感じることからについて、自らの力で問を立て考える意欲がある。</li> <li>3. さまざまな出来事に関心を持ち、豊かな想像力・表現力を通して社会の発展に貢献する意欲を持つ。 (主体性・多様性・協働性)</li> <li>4. 他者との討議を通して、自ら立てた問を多面的に考察する意欲がある。</li> </ol> <p><b>入学前に身につけておくことが望ましい知識、技能、学習習慣</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・居住地周辺の博物館・美術館、史跡・遺跡などを訪れ、歴史的環境に触れておくこと。</li> <li>・さまざまな場所を訪れ、地域間での文化や自然環境の違いを感じ取る経験を蓄積しておくこと。</li> </ul>
文学部	<p>社会学科は、社会の様々な課題を見出し解決して、社会の発展に貢献する能力を持つ人材の育成を目指しています。 この教育目的を達成するため、高等学校等における学修や活動を通じて、次のような能力・素養・意欲を備えた入学者を求めています。</p> <p><b>求める学生像</b> (知識・技能)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 専門的知識・技能の修得に必要な基礎学力を有している。 (思考力・判断力・表現力)</li> <li>2. 社会の様々な事象に関心を持って自ら問をたて、事実に基づいて論理的に考える意欲がある。</li> <li>3. 自ら考え、表現し、動くことを通して、社会的課題の解決と社会の発展に貢献する意欲がある。 (主体性・多様性・協働性)</li> <li>4. 他者と共生し、多様性を尊重し、環境と調和する社会の構築に参画する意欲がある。</li> <li>5. 社会の成員としての自己を理解し、他者と討議・協働する意欲がある。</li> </ol> <p><b>入学前に身につけておくことが望ましい知識、技能、学習習慣</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・社会の動きへの広い関心と社会科学科目の幅広い学習。</li> <li>・予習復習を基本とした高等学校までの学習習慣の維持。</li> <li>・相手を尊重し積極的に交流する、他者へのポジティブな姿勢。</li> <li>・充実した学修活動に必要な、心身の健康維持に資する生活習慣。</li> </ul>
文学部	<p>心理学科は、心理学の基礎および応用の両領域について正確な知識と実践力を身につけ、豊かな人間関係や社会を創り出すことに貢献できる人材の育成を目指しています。 この教育目的を達成するため、高等学校等における学修や活動を通じて、次のような能力・素養・意欲を備えた入学者を求めています。</p> <p><b>求める学生像</b> (知識・技能)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. ことろに関わる問題に向き合うための基礎的な知識・技能を有する。</li> <li>2. 幅広い知識と視野を新たに身につけるための学修意欲と持久力を有する。 (思考力・判断力・表現力)</li> <li>3. ことろに関わる問題や現象に対して自ら課題を発見し、それを探究し、他者と共有する力を有する。</li> <li>4. さまざまな情報を取捨選択し、筋道を立てて適切に判断しようとする力を有する。 (主体性・多様性・協働性)</li> <li>5. ことろに対する探究心と目的意識を有し、多様な人々と協働しつつ主体的に学修する態度を有する。</li> <li>6. 心理学の学修を通して自らを成長させ、心理学を社会に役立てようとする意思を有する。</li> </ol> <p><b>入学前に身につけておくことが望ましい知識、技能、学習習慣</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高等学校の教育課程において、文系理系を問わず幅広く教科・科目を修得する。</li> <li>・大学での学修は、文献・資料の読解力や、論述力・表現力が必要となるため、幅広い読書等を通じて、入学までに様々な文章に触れるようにする。</li> </ul>
外国語学部	<p>外国語学部は、外国語の修得と異文化理解を介して、グローバル化する今日の国際社会が生み出す諸問題に対処するとともに、日本を世界に向けて発信することができる人材の育成を目指します。 この教育目的を達成するため、高等学校等における学修や活動を通じて、次のような能力・素養・意欲を備えた入学者を求めています。</p> <p><b>求める学生像</b> (知識・技能)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 入学後の学修に必要な基礎学力と学修意欲を有する。 (思考力・判断力・表現力)</li> <li>2. 未知なる世界に好奇心を抱き、積極的に関わり、貢献していく意志を有する。 (主体性・多様性・協働性)</li> <li>3. 人とのコミュニケーションを楽しむことができる態度と能力を有し、他者と協働して学ぶ意欲を有する。</li> </ol>
外国語学部	<p>国際日本学科は、外国語の修得と異文化理解を介して、グローバル化する今日の国際社会が生み出す諸問題に対処するとともに、日本を世界に向けて発信することができる人材の育成を目指しています。 この教育目的を達成するため、高等学校等における学修や活動を通じて、次のような能力・素養・意欲を備えた入学者を求めています。</p> <p><b>求める学生像</b> (知識・技能)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 入学後の学修に必要な語学力ならびに基礎学力と学修意欲を有する。</li> <li>2. 「世界の中の日本」の視点に基づく幅広い知識と「実践的な言語コミュニケーション能力」ならびに「異文化理解能力」を身につけるために努力し続ける態度を有する。 (思考力・判断力・表現力)</li> <li>3. 多言語・多文化的な情報化社会の中で、「何が問題であるか」を自ら考え、適切に判断しようとする意思を有する。</li> <li>4. 多文化環境における学修や経験を通して自らの成長を望み、それを表現し、国際社会に貢献する意思を有する。 (主体性・多様性・協働性)</li> <li>5. グローバル共生社会の実現に貢献するという明確な目的意識を持ち、主体的に他者と協働して学ぶ意欲を有する。</li> </ol> <p><b>入学前に身につけておくことが望ましい知識、技能、学習習慣</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・外国語（英語あるいは日本語）の4技能（聞く、話す、読む、書く）のバランスのよい学習習慣と基礎的な語学力。</li> <li>・自分の考えを相手に伝えるだけでなく、他者の意見に耳を傾けることで、積極的なコミュニケーションを図ろうとする意欲。</li> <li>・日本や世界各地の歴史、宗教、文化や社会についての高等学校レベルの基礎知識と知的好奇心をもって学習する習慣。</li> <li>・インターネット環境におけるコンピュータ機器を使用した基本的な情報収集と文書作成。</li> </ul>

<p style="text-align: center;"><b>教育学部</b></p>	<p>教育学部は、教育諸科学の理論と教育実践との融合を図り、広く豊かな教養と視野および専門的知識・技能を育成するとともに、現在、教育の現場から求められている「生きる力」をはぐくみ「生涯にわたり学び続けることのできる姿勢」を涵養するための教育研究活動を通して、主に初等・中等教育に携わる人材及び幼児教育や保育などに携わる人材、並びに社会教育・生涯学習に携わる人材の育成を目指しています。</p> <p>この教育目的を達成するため、高等学校等における学修や活動を通じて、次のような能力・素養・意欲を備えた入学者を求めています。</p> <p><b>求める学生像</b> (知識・技能)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 高等学校までの全ての教科等・科目での基礎的な学力を身につけている。</li> <li>2. 教育現象や教育時事等に関心を持ち、様々な情報チャンネルを駆使して、自ら探求できる資質・能力を有する。 (思考力・判断力・表現力)</li> <li>3. 教育現象などに対して、課題を発見し、自ら探求しつつ学び、自ら考え、その考えを適切に表現できる。</li> <li>4. 学内及び地域等で多様な活動を展開することによって、自ら「学ぶ」ための資質・能力の向上に努めることができる。 (主体性・多様性・協働性)</li> <li>5. 大学内外で積極的に多様な教育課題を自ら発見し、学び続けることができる。</li> <li>6. 自身の境遇や文化等と異なる人々との交流に努め、それらの人々と協働することができる。</li> </ol>
<p style="text-align: center;"><b>教育文化学科</b></p>	<p>教育文化学科は、中等教育および社会教育にかかわる教育委員会等の行政や教育機関、民間の教育関連産業などで活躍できる多様な専門性を有する人材の育成を目指しています。</p> <p>この教育目的を達成するため、高等学校等における学修や活動を通じて、次のような能力・素養・意欲を備えた入学者を求めています。</p> <p><b>求める学生像</b> (知識・技能)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 現実社会の動きに強い関心を持ち、高等学校までに学習したすべての教科・科目と関連させて理解しようとしている。</li> <li>2. 書籍やインターネットなど多様な情報源からデータを集め、それらを比較検討して、その価値を見極めようとしている。 (思考力・判断力・表現力)</li> <li>3. 問題を解決するにあたって、様々な根拠を示しながら、論理的に結論を導きだそうとしている。</li> <li>4. 学校内外の多様な活動において積極的に挑戦しており、自らを意欲的に表現しようとしている。 (主体性・多様性・協働性)</li> <li>5. 自分の考え方をはっきり持ち、それを具体化するための道筋を真剣に考えようとしている。</li> <li>6. 多様な文化的背景を持つ人とも協力し合いながら、目的の達成に向かって工夫しようとしている。</li> </ol> <p><b>入学前に身につけておくことが望ましい知識、技能、学習習慣</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大学での学修は、高等学校等で学んだ基礎知識の上に成立するものであり、英語・国語・地理歴史・公民・保健体育などの教科書の知識を理解しておくこと。</li> <li>・大学での学修は、文献・資料の読解力や、論述力・表現力が必要となるため、幅広い読書等を通じて、他者の心情を理解し、自分の思考を言語にできるようにしておくこと。</li> <li>・大学での学修は、何よりも自発的に行うことが大切であり、そのためにはしっかりとした予習・復習などの学習習慣を確立しておくこと。</li> </ul>
<p style="text-align: center;"><b>理工学部</b></p>	<p>理工学部は、さまざまな問題が地球規模で複雑に絡み合った現代社会において、社会の発展に貢献できる人材の育成を目指しています。</p> <p>この教育目的を達成するため、高等学校等における学修や活動を通じて、次のような能力・素養・意欲を備えた入学者を求めています。</p> <p><b>求める学生像</b> (知識・技能)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 志望する専門学科の学修や、新しい知識や概念の獲得に必要な基礎学力を有する。 (思考力・判断力・表現力)</li> <li>2. 自分の考えを論理的に整理し、相手に伝える力を有する。 (主体性・多様性・協働性)</li> <li>3. 何事にも興味を持つ好奇心、種々の課題にチャレンジする積極性を有する。</li> <li>4. 理工学の専門分野を主体的に学ぼうとする強い意欲を持ち、他者と協働して学ぶ意欲を有する。</li> </ol>
<p style="text-align: center;"><b>総合理工学部</b></p>	<p>総合理工学科は、理学、工学の教育研究を基盤に、専門的知識と総合的視野をもち、社会の発展に寄与できる人材の育成を目指しています。</p> <p>この教育目的を達成するため、高等学校等における学修や活動を通じて、次のような能力・素養・意欲を備えた入学者を求めています。</p> <p><b>求める学生像</b> (知識・技能)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 総合理工学科での学修に必要な基礎学力を有する。 (思考力・判断力・表現力)</li> <li>2. 修得した知識に基づいて自ら考え、自分の考えを他者に伝える力を有する。 (主体性・多様性・協働性)</li> <li>3. 理工学の専門分野を主体的に学ぼうとする強い意志を有する。</li> <li>4. 何事にも興味を持つ好奇心、種々の課題にチャレンジする積極性、他者と良好なコミュニケーションを取ろうとする協調性を有する。</li> </ol> <p><b>入学前に身につけておくことが望ましい知識、技能、学習習慣</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高等学校段階までの数学、理科、英語をしっかりと学び、基礎学力を十分に身につけておく。</li> <li>・他者の意見を聞き、自分の考えを相手に伝えられるよう、積極的にコミュニケーションを図るようにする。</li> <li>・大学での学修は授業に出るだけでなく、事前事後学修が重要となるため、予習復習を日常行う学習習慣を身につけておく。</li> </ul>
<p style="text-align: center;"><b>帝京大学短期大学</b></p>	<p>本学は、建学の精神に則り、実社会で必要な教養、知識、技術や態度を修得し、さらにそれらを活用することにより、社会における自分の存在価値を築き、社会公共に貢献できる人材の育成を目指しています。</p> <p>そのためには、広い視野と知識、ならびに積極的に学ぼうとする意欲や態度が求められます。したがって、高等学校等において基本とされる教科を、幅広く意欲的に勉強することが極めて大事になります。</p> <p>高等学校等における上記のような学修を通じて、次のような能力・資質を備えた入学者を求めています。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 基本的な学力を身につけ、真剣に知識や技術を学ぼうとする意欲を持って入学後の修学においてその学力を生かすことができる。</li> <li>2. 進学や就職、留学などの目標を立て、その実現に向けて主体的に努力することができる。</li> <li>3. 偏見なく物事に向き合い、さまざまな事柄に広く関心を持ち、また、他者に積極的にいかかわるとともに、思いやりを持って相手を理解しようとするすることができる。</li> </ol>

帝京大学 短期大学	<p><b>人間文化学科</b></p> <p>人間文化学科は、グローバルな視野を持ち、異文化を理解するための知識と技能を身につけるとともに、自国の文化への理解を深め、その伝統を継承し、豊かな人間関係を築いて幅広く社会に貢献できる人材の育成を目指しています。そのため、高等学校等において、基本とされる教科を幅広く勉強し、偏見のない広い視野に立って自らの目標を定め、積極的・持続的に学ぼうとする態度が極めて大切になります。</p> <p>高等学校等における上記のような学修を通じて、次のような能力・資質を備えた入学者を求めています。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 国内外の言語や文化、社会などに関心を持ち、それらの知識や技能を伸ばす意欲を有する。</li> <li>2. 自ら進学や就職、留学、資格取得などの目標を立て、その達成に向けて主体的に努力することができる。</li> <li>3. 人と積極的にコミュニケーションを図り、協働して学ぶことができる。</li> </ol>
帝京大学 短期大学	<p><b>現代ビジネス学科</b></p> <p>現代ビジネス学科は、ビジネス社会を総合的に理解し、社会に貢献できる人材の育成を目指しています。このため現代ビジネス学科では、ビジネスに関する基礎的理論と実践的知識および技能を修得し、現代のビジネス社会の性質と機能を深く学びます。この学びには、偏見のない広い視野と知的好奇心、さらに物事の本質を見通す力が求められます。そこで、高等学校等において基本とされる教科を、幅広く意欲的に勉強することが極めて大事になります。</p> <p>高等学校等における上記のような学修を通じて、次のような能力・資質を備えた入学者を求めています。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. ビジネス社会の一員になるための自覚を有する。</li> <li>2. ビジネス社会に即応した知識や技能を身につけ人間性の向上に努める姿勢を有する。</li> <li>3. 知的好奇心を発揮し美学の修得に取り組むことができる。</li> <li>4. 豊かな教養と幅広い知識の修得に自ら努力し継続して取り組むことができる。</li> </ol>

## 2年次・3年次編入学

帝京大学	<p>帝京大学は、建学の精神に則り、学位授与に要求される能力を身につけた人材を育成するために、以下の素養を持つ様々な学生を広く国内外から受け入れる。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 本学の建学の精神、教育理念および教育指針を理解し、本学にて学ぶことを希望する者。</li> <li>2. 入学後の修学に必要な基礎学力と学修意欲を有する者。</li> <li>3. 偏見を排し、幅広い知識を身につけるために努力し続ける態度を体得している者。</li> <li>4. 本学における学修や経験を通して自らの成長を望み、それをを用いて社会に貢献する意思を有する者。</li> <li>5. 明確な目的意識を持ち、主体的に他者と協働して学ぶ意欲を有する者。</li> </ol> <p>このような学生を適正に選抜するために、多面的・総合的に評価を行う。</p>
------	---

経済学部	<p>経済学部は、国際的視点から日本とアジアおよび世界の経済と企業に関する実践的・理論的な知識とスキルを学修することにより、今日の経済・企業が直面する複雑な諸問題の解決に貢献できる人材の育成を目指しています。</p> <p>高等学校等における学習と生活の中で、理解力・思考力など基礎学力と経済や社会に対する幅広い関心を培うと同時に、さまざまな課題に意欲と責任感をもって取り組む積極性を育み、他者とのコミュニケーション力を養うことが期待されます。</p> <p>高等学校等における上記のような学修を通じて、次のような能力・資質を備えた入学者を求めています。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 理解力・思考力、コミュニケーション力等の基礎学力を備え、入学後、日本とアジアおよび世界の経済・企業に関して意欲的に学習することができる。</li> <li>2. 経済や社会に対して幅広い関心を持ち、入学後、日本とアジアおよび世界の経済・企業に関する勉学に意欲的に取り組むことができる。</li> </ol>
------	---

法学部	<p>法学部は、建学の精神に則り、教育指針である「実学」「国際性」「開放性」を通して、法律・政治についての基礎知識を修得するとともに、バランスのとれた判断力と、論理的思考力を有する人材を育成することを目指しています。</p> <p>法や政治について学ぶことは、「高度に複雑化する現代社会の問題点を的確に把握し、論理的思考力を用いて、将来の指針を見出ししていくこと」であり、そのための広い視野と知識が求められます。したがって、高等学校等において基本とされる教科を幅広くしっかりと勉強することが極めて大事となります。</p> <p>高等学校等における上記のような学修を通じて、次のような能力・資質を備えた入学者を求めています。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 社会に対する高い関心と勉学意欲を有し、自分の考えを的確に表現し伝えることができる。</li> <li>2. 入学後の修学に必要な学力を有し、広い視野を持って、物事を多面的かつ論理的に考察することができる。</li> <li>3. 自分とは異なる他者と関わり、積極的にコミュニケーションを図る意欲を有する。</li> </ol>
-----	---

文学部	<p>文学部は、学問の原点に立ち返ると同時にさまざまな職業の実践にも応用の利く、専門性と幅広い教養を持つ人材の育成を目指しています。</p> <p>文学部で学ぶことは、自己と世界を人間の本質に根ざした多様な観点から問うことです。そのため、人文科学の基本的知識やスキルの修得においても、各自の問題意識を大切に、広い視野、そして深い洞察力・思考力を有することが求められます。よって、高等学校等において基本とされる科目を幅広くかつ主体的に学んでおくことが極めて重要です。</p> <p>高等学校等における上記のような学修を通じて、次のような能力・資質を備えた入学者を求めています。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 専門的知識と幅広い教養の修得に必要な基礎学力としての知識を有している。</li> <li>2. 豊かさや幸せなど私たちが感じるものについて、自らの力で問いを立て考える意欲がある。</li> <li>3. 他者との討議を含めて課題を多面的かつ論理的に考察できる。</li> <li>4. 国際的な出来事に関心を持ちながら、豊かな想像力・表現力を通してそれぞれの社会の発展に貢献する意欲がある。</li> </ol>
-----	--

教育学部	<p>教育学部では、教育諸科学の理論と教育実践との融合を図り、広く豊かな教養と視野および専門的知識・技能を育成するとともに、現在、教育の現場から求められている「生きる力」をはぐくみ「生涯にわたり学び続けることのできる姿勢」を涵養するための教育研究活動を展開する中で、主として、中等教育に携わる人材、初等教育に携わる人材、幼稚園教諭と保育士の複数免許を所持し就学前教育に携わる人材、および生涯教育の場などにおいて幅広く教育にかかわる仕事に携わる人材の育成を目指します。</p> <p>高等学校等においては、教科の学習において確かな学力を身に付けるだけでなく、学校内外における多様な活動や体験に積極的に参加し、豊かな心や社会性を育み、健やかな身体の成長を図り、社会の様々な事象に幅広く関心を持つことが重要です。</p> <p>高等学校等における上記のような学修を通じて、次のような能力・資質・能力を備えた入学者を求めています。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 広く人間、教育と社会に関心をもち、それらについて学ぶ意欲、生涯にわたり学び続ける姿勢を有する。</li> <li>2. 自ら目標を定め、学び抜くたくましさ備えている。</li> <li>3. 教育や保育に熱意をもち、それらに携わる者として自ら律する倫理観と責任感を有する。</li> </ol>
------	---

理工学部	<p>理工学部は、さまざまな問題が地球規模で複雑に絡み合った現代社会において、幅広い教養と専門分野の知識と技術を身につけ、国際的視野に立って判断ができ、創造力および人間味豊かな専門性を持った社会の発展に貢献できる人材の育成を目指しています。</p> <p>理工学部では、専門分野の知識と技術を基に、新しい物や方法の開発、未知の事象の発見と解明などを、他者と協働して成し遂げるプロセスを学びます。そのため、理工学の学修の基礎となる理数系の知識に加え、新たな知識や概念を獲得するための思考力、語学力、および協調的な態度を身につけていることが重要となります。</p> <p>高等学校等における学修や活動を通じて、次のような能力・素養・意欲を備えた入学者を求めています。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 志望する専門学科の学修や、新しい知識や概念の獲得に必要な基礎学力を有する。</li> <li>2. 何事にも興味を持つ好奇心、種々の課題にチャレンジする積極性、他者と良好なコミュニケーションを取ろうとする協調性を有する。</li> <li>3. 理工学の専門分野を主体的に学ぼうとする強い意欲を有する。</li> </ol>
------	--

## 出願資格

出願するには、次の1～4の条件をすべて満たす必要があります。

1. 外国籍を有する者。
2. 「出入国管理及び難民認定法」による在留資格「留学」を有している者。あるいは、現在、日本に中長期滞在可能な「留学」以外の在留資格を有している者で、本学入学試験に合格し、所定の入学手続きを完了後、**在留資格変更許可申請にて2026年3月31日までに帝京大学または帝京大学短期大学の学生としての在留資格「留学」の取得が可能な者（ただし、Ⅱ期は在留資格「留学」を有している者のみ受験を認めます）。**

**※在留資格「永住者」、「永住者の配偶者等」、「日本人の配偶者等」、「定住者」および日本国との平和条約に基づき日本の国籍を離脱した者等の出入国管理に関する特例法に定める「特別永住者」を有する者は、留学生特別選抜の受験を認めません。**

3. 日本国内に居住する者（ただし、Ⅰ期に限り、国外居住者が短期ビザにより入国し、受験を希望する場合、日本国内において手続き等を行うことが可能な代理人がいる者のみ受験を認めます）。
4. 次のいずれかの学歴条件を満たす者。
  - ① 外国において通常の課程による12年の学校教育（文部科学大臣が別に指定した11年以上の課程を含む）を修了した者（2026年3月までに修了見込みの者を含む）。ただし、日本の学校教育法にもとづく小学校・中学校・高等学校等に在学した者は、その期間が通算3年以内である場合に限る。  
※「日本にある外国人学校」および「文部科学大臣が認定した在外教育施設」に在学した場合は、その在学期間を日本の学校教育法にもとづく小学校・中学校・高等学校等に在学したものと同様とみなします。
  - ② 外国において中等教育の課程を12年未満で修了し、日本国の文部科学大臣が指定した教育施設において大学に入学するための準備教育課程を修了した者および2026年3月までに修了見込みの者。
  - ③ 外国における、12年の課程修了相当の学力認定試験に合格した18歳以上の者（12年未満の課程の場合は、さらに、指定された準備教育課程または研修施設の課程を修了する必要があります）。
  - ④ 外国の大学入学資格である国際バカロレア、アビトゥア、バカロレア、GCEAレベル、国際Aレベル、欧州バカロレア資格を保有する者。
  - ⑤ 国際的な評価団体（WASC、CIS、ACSI、NEASC、Cognia、COBIS）の認定を受けた教育施設の12年の課程を修了した者（2026年3月までに修了見込みの者を含む）。

編入学志願者は、上記1～4に加え、次のいずれかの条件を満たす必要があります。

### 《編入学（2年次）》

次の(1)～(8)のいずれかに該当する者。

- (1) 短期大学（外国の短期大学、および我が国における外国の短期大学相当として指定された学校を含む）を卒業した者、または2026年3月卒業見込みの者。
- (2) 高等専門学校を卒業した者、または2026年3月卒業見込みの者。
- (3) 専修学校の修業年限2年以上で、かつ、修了に必要な総授業時間数が1,700時間以上または62単位以上の専門課程を修了した者、または2026年3月修了見込みの者。
- (4) 高等学校の専攻科の課程（修業年限が2年以上であり、かつ、文部科学大臣の定める基準を満たすもの）を修了した者、または2026年3月修了見込みの者。

### 〈転学に相当する者〉

- (5) 大学に1年以上在学し、31単位以上を修得した者、または2026年3月修得見込みの者。
- (6) 外国において通常の課程による14年以上の学校教育を修了した者、または2026年3月までに修了見込みの者、またはこれに準ずる者。
- (7) 外国において通常の課程の大学に1年以上在学し、31単位相当以上を修得した者、または2026年3月修得見込みの者。

### 〈学士入学に相当する者〉

- (8) 大学を卒業した者、または2026年3月卒業見込みの者。

### 《編入学（3年次）》

次の(1)～(8)のいずれかに該当する者。

- (1) 短期大学（外国の短期大学、および我が国における外国の短期大学相当として指定された学校を含む）を卒業した者、または2026年3月卒業見込みの者。
- (2) 高等専門学校を卒業した者、または2026年3月卒業見込みの者。
- (3) 専修学校の修業年限2年以上で、かつ、修了に必要な総授業時間数が1,700時間以上または62単位以上の専門課程を修了した者、または2026年3月修了見込みの者。
- (4) 高等学校の専攻科の課程（修業年限が2年以上であり、かつ、文部科学大臣の定める基準を満たすもの）を修了した者、または2026年3月修了見込みの者。

### 〈転学に相当する者〉

- (5) 大学に2年以上在学し、62単位以上を修得した者、または2026年3月修得見込みの者。
- (6) 外国において通常の課程による14年以上の学校教育を修了した者、または2026年3月までに修了見込みの者、またはこれに準ずる者。
- (7) 外国において通常の課程の大学に2年以上在学し、62単位相当以上を修得した者、または2026年3月修得見込みの者。

### 〈学士入学に相当する者〉

- (8) 大学を卒業した者、または2026年3月卒業見込みの者。

※ 3年次編入学の出願資格を満たす学歴を有する者であれば、2年次編入学（募集がある学科のみ）や1年次入学へ出願することも可能です。

## 出願要件（対象：B方式のみ）

◆日本留学試験成績利用で受験する本学B方式志願者は、出願資格（8・9ページ参照）に加え、次の条件を満たす必要があります。

・独立行政法人日本学生支援機構が実施する「日本留学試験」で、次表に示す本学が指定する科目等をすべて受験し、試験の得点が出願基準を満たす成績である者。

※日本留学試験の出題言語は、日本語、英語のどちらも可とします。

### 【日本留学試験（EJU）】

学校・学部・学科	利用科目	出願基準
<b>帝京大学</b> 経済学部 法学部 文学部 外国語学部 教育学部	①日本語（記述含む）※ ②総合科目	①、②それぞれ 平均点以上
<b>帝京大学</b> 理工学部 総合理工学科	①日本語（記述含む） ②数学（コース2） ③理科（物理・化学・生物から1科目選択）	-
<b>帝京大学短期大学</b>	日本語（記述含む）※	平均点以上

※日本語については、合計と記述がそれぞれ平均点以上であること（理工学部を除く）。

### 【有効な日本留学試験の実施時期】

以下に指定した実施時期の中から一つを選択し、出願登録時に**受験番号**を入力してください。

出願後は、選択した実施時期の変更はできません。

時期区分	有効な日本留学試験の実施時期			
I 期	2023年11月	2024年 6月	2024年11月	2025年 6月
II 期	2024年 6月	2024年11月	2025年 6月	2025年11月

## 入試区分

◆留学生特別選抜における試験方式は、A方式、B方式、自己推薦方式の3つあります。時期区分（入学年次）により出願可能な試験方式は以下のとおりです。

○…出願可能      ×…出願不可

時期区分	入学年次	試験方式※1		
		A方式	B方式	自己推薦方式※2
I期	1年次入学	○	○	○
	2年次・3年次編入学	○	○	×
II期	1年次入学	○	○	×
	2年次・3年次編入学	○	○	×

※1 同じ時期区分による試験方式・学部学科の併願はできません。

※2 理工学部、帝京大学短期大学は「出願不可」となります。

◆自己推薦方式での出願可能な学部・学科は以下のとおりです。

募集学部・学科
経済学部・法学部・文学部・外国語学部 国際日本学科・教育学部 教育文化学科

## 優遇資格【対象：1年次入学(A方式・B方式・自己推薦方式)のみ】

### ● 帝京大学・帝京大学短期大学

◆下表の英語資格・検定試験の基準スコアを満たしている場合、出願時に申請することにより合否判定の際に10点加点となります。対象資格・検定試験については以下のとおりです。出願の際に、下表の中から1種類選び、資格を証明する書類のコピー（A4サイズ・縦置き）を他の出願書類とともに提出してください（16ページ参照）。

対象資格・検定試験	基準スコア
GTEC (Advanced・CBT) ※1 〈(株)ベネッセコーポレーション〉	930以上
TOEIC® Listening & Reading Test※2 〈(財)国際ビジネスコミュニケーション協会〉	550点以上
IELTS™ (アカデミック・モジュール) ※2 〈IDP:IELTS Australia〉 〈ブリティッシュ・カウンシル〉	4.0以上
TOEFL iBT® ※2 〈Educational Testing Service〉	42以上
TEAP (4技能) ※2 〈(財)日本英語検定協会〉	225以上

※1 対象資格・検定試験は、2023年4月1日以降に受験したものに限り有効とします。

※2 対象資格・検定試験は、2024年4月1日以降に受験したものに限り有効とします。

TOEIC®およびTOEFL iBT®はETSの登録商標です。この発行物はETSの検討を受けまたは承認を得たものではありません。

# 募集人員

## ● 帝京大学

募集学部・学科・コース		募集学年・募集人員			キャンパス		
		1年次入学	2年次編入学	3年次編入学			
経済学部	経済学科	若干名	-	若干名	八王子		
	国際経済学科		-				
	地域経済学科		若干名		宇都宮		
	経営学科		-				
	観光経営学科		-				
法学部	法律学科		-		八王子		
	政治学科		-				
文学部	日本文化学科		-				
	史学科		-				
	社会学科		-				
	心理学科	-	-				
外国語学部	国際日本学科 <sup>※1</sup>	50名	-	-			
教育学部	教育文化学科	若干名	若干名	若干名			
理工学部	総合理工学科	機械・航空宇宙コース	若干名	若干名		若干名 <sup>※2</sup>	宇都宮
		ロボティクス・AIコース					
		情報科学コース					
		環境バイオテクノロジーコース					

※1 外国語学部国際日本学科は、原則として2年次前期に全員に対し語学・文化研修プログラムを実施します（研修先は日本国内の本学協定校になります）。

※2 理工学部の3年次編入学選抜は、機械・精密システム工学科、航空宇宙工学科 航空宇宙工学コース、情報電子工学科、バイオサイエンス学科にて若干名を募集します。

## ● 帝京大学短期大学

募集学科	募集学年	募集人員	キャンパス
人間文化学科	1年次入学のみ	若干名	八王子
現代ビジネス学科			

# 納入金

2026年度の入学に必要な諸費用は以下のとおりです。納入金の振り込み期限は入学手続締切日（14ページ参照）となります。入学手続締切日の延期等は一切できませんのでご注意ください。

- 外国人留学生向けの奨学金制度により、**初年度のみ**通常の納入金額（授業料）から40%減免されます。2026年度の納入金は減免後の金額です。
- 【注意】休学・留年等により進級できなかった場合、新たに所属する年度および年次の学納金が適用されます。

【1年次入学】「2026年度納入金」    は40%減免した金額となります。

（単位：円）

学部・学科	入学金 (入学時のみ)	授業料	施設拡充費	実験実習費	学生傷害 保険費 <sup>※1</sup> (入学時のみ)	後援会 入会金 (入学時のみ)	後援会費	入学手続時 納入金額 <sup>※2</sup>	後期分	初年度 納入金額合計
		半期分	半期分	半期分			半期分			
経済学部 経済学科・経営学科・観光経営学科 法学部 法律学科・政治学科 文学部 日本文化学科・史学科・社会学科 外国語学部 国際日本学科 <sup>※3</sup> 教育学部 教育文化学科	263,000	516,000	262,000	-	4,660	5,000	10,000	666,660	394,000	1,060,660
		258,000	131,000				5,000			
経済学部 国際経済学科 <sup>※4</sup>	263,000	516,000	262,000	17,000	4,660	5,000	10,000	683,660	394,000	1,077,660
		258,000	131,000				5,000			
経済学部 地域経済学科	263,000	489,600	206,000	-	4,660	5,000	10,000	625,460	352,800	978,260
		244,800	103,000				5,000			
文学部 心理学科	263,000	516,000	262,000	22,000	4,660	5,000	10,000	677,660	405,000	1,082,660
		258,000	131,000				11,000			
理工学部 総合理工学科	263,000	602,400	288,000	166,000	4,660	5,000	10,000	805,860	533,200	1,339,060
		301,200	144,000				83,000			
帝京大学短期大学	250,000	456,000	189,000	10,000	2,430	5,000	10,000	589,930	332,500	922,430
		228,000	94,500				5,000			

- ※1 学生傷害保険費は、学研災付帯賠償責任保険を含む金額です。なお、保険費は変更になることがあります。
- ※2 『入学手続時納入金額』の内訳は、入学時のみ納入するものと授業料・施設拡充費・実験実習費・後援会費の前期分です。後期分の納入方法については、入学後の10月初旬に本学より通知します（後期分の納入期限は2026年10月末日となります）。納入方法等詳細は27ページをご参照ください。
- ※3 外国語学部国際日本学科は原則として全員に対し2年次前期に語学・文化研修プログラムを実施し、別途研修プログラム費用が必要となります。なお、研修先は国内の本学協定校となります。費用等の詳細については、本学ホームページをご参照ください（[https://www.teikyo-u.ac.jp/faculties/f\\_language\\_d/global\\_japanese](https://www.teikyo-u.ac.jp/faculties/f_language_d/global_japanese)）。なお、社会情勢等により、研修は中止または延期となる可能性があります。
- ※4 経済学部国際経済学科の実験実習費は、1年次入学の方のみの納入となります。

【2年次編入学】「2026年度納入金」    は40%減免した金額となります。

（単位：円）

学部・学科	入学金 (入学時のみ)	授業料	施設拡充費	実験実習費	学生傷害 保険費 <sup>※1</sup> (入学時のみ)	後援会 入会金 (入学時のみ)	後援会費	入学手続時 納入金額 <sup>※2</sup>	後期分	初年度 納入金額合計
		半期分	半期分	半期分			半期分			
経済学部 地域経済学科	263,000	489,600	206,000	-	3,620	5,000	10,000	624,420	352,800	977,220
		244,800	103,000				5,000			
教育学部 教育文化学科	263,000	516,000	262,000	-	3,620	5,000	10,000	665,620	394,000	1,059,620
		258,000	131,000				5,000			
理工学部 総合理工学科	263,000	602,400	288,000	166,000	3,620	5,000	10,000	804,820	533,200	1,338,020
		301,200	144,000				83,000			

- ※1 学生傷害保険費は、学研災付帯賠償責任保険を含む金額です。なお、保険費は変更になることがあります。
- ※2 『入学手続時納入金額』の内訳は、入学時のみ納入するものと授業料・施設拡充費・実験実習費・後援会費の前期分です。後期分の納入方法については、入学後の10月初旬に本学より通知します（後期分の納入期限は2026年10月末日となります）。納入方法等詳細は27ページをご参照ください。

〔3年次編入学〕「2026年度納入金」は40%減免した金額となります。

(単位：円)

学部・学科・コース	入学金 (入学時のみ)	授業料	施設拡充費	実験実習費	図書費	学生傷害 保険費※1 (入学時のみ)	後援会 入会金 (入学時のみ)	後援会費	入学手続時 納入金額※2	後期分	初年度 納入金額合計
		半期分	半期分	半期分	半期分			半期分			
経済学部 経済学科・国際経済学科 経営学科・観光経営学科 法学部 法律学科・政治学科 文学部 日本文化学科・史学科・社会学科 教育学部 教育文化学科	263,000	491,400	228,000	-	22,000	2,430	5,000	10,000	646,130	375,700	1,021,830
		245,700	114,000		11,000			5,000			
経済学部 地域経済学科	263,000	466,200	175,000	-	22,000	2,430	5,000	10,000	607,030	336,600	943,630
		233,100	87,500		11,000			5,000			
理工学部 機械・精密システム工学科 航空宇宙工学科 航空宇宙工学コース 情報電子工学科 バイオサイエンス学科	263,000	573,600	274,000	158,000	-	2,430	5,000	10,000	778,230	507,800	1,286,030
		286,800	137,000	79,000				5,000			

※1 学生傷害保険費は、学研災付帯賠償責任保険を含む金額です。なお、保険費は変更になることがあります。

※2 『入学手続時納入金額』の内訳は、入学時のみ納入するものと授業料・施設拡充費・実験実習費・図書費・後援会費の前期分です。後期分の納入方法については、入学後の10月初旬に本学より通知します(後期分の納入期限は2026年10月末日となります)。納入方法等詳細は27ページをご参照ください。

〔2027年度以降納入金〕

(単位：円)

学部・学科	入学年	授業料	施設拡充費	実験実習費	図書費	後援会費	2027年度 納入金合計
経済学部 経済学科・国際経済学科・経営学科・観光経営学科 法学部 法律学科・政治学科 文学部 日本文化学科・史学科・社会学科	1年次入学	860,000	262,000	-	-	10,000	1,132,000
	3年次編入学	819,000	228,000	-	22,000	10,000	1,079,000
経済学部 地域経済学科	1年次入学	816,000	206,000	-	-	10,000	1,032,000
	2年次編入学	816,000	206,000	-	-	10,000	1,032,000
	3年次編入学	777,000	175,000	-	22,000	10,000	984,000
文学部 心理学科	1年次入学	860,000	262,000	22,000	-	10,000	1,154,000
外国語学部 国際日本学科	1年次入学	860,000	262,000	-	-	10,000	1,132,000
教育学部 教育文化学科	1年次入学	860,000	262,000	-	-	10,000	1,132,000
	2年次編入学	860,000	262,000	-	-	10,000	1,132,000
	3年次編入学	819,000	228,000	-	22,000	10,000	1,079,000
理工学部 総合理工学科	1年次入学	1,004,000	288,000	166,000	-	10,000	1,468,000
	2年次編入学	1,004,000	288,000	166,000	-	10,000	1,468,000
	3年次編入学*	956,000	274,000	158,000	-	10,000	1,398,000
帝京大学短期大学	1年次入学	760,000	189,000	10,000	-	10,000	969,000

※理工学部の3年次編入学学生は、機械・精密システム工学科、航空宇宙工学科、航空宇宙工学コース、情報電子工学科、バイオサイエンス学科となります。

2027年度以降の納入金について

「2027年度以降の納入金」は、変更になることがあります。

また、2027年度以降の納入金の減免は適用されません。ただし、優秀な外国人留学生の修学を支援するために、本学の指定する一定以上の成績を修めた学生および、経済的条件を満たした学生に対し奨励費を支給する制度があります。詳細は、入学後に説明いたします。

寄付について (お願い)

教育の質の向上、教育研究環境の整備のため、入学後に学校協力費のご寄付をお願いしております。任意ではありますが、趣旨をご理解のうえ、ご協力をお願いします。

なお、入学前に本学から寄付金に関して個別に働きかけることはありませんので、仮に何らかの働きかけがあった場合には、本学までご連絡ください。

教材費について

入学後、初年度納入金額の他に教材費が必要となります(下表参照)。なお、学部・学科等によりパソコン購入費用等が別途必要となる場合があります(27ページ参照)。

学部・学科	経済・法・文・外国語・教育学部	理工学部	帝京大学短期大学
教材費概算	約50,000円	約50,000円	約50,000円

# 入学試験内容

## 1. 日程

時期区分	出願期間	選考試験日	合格発表日	入学手続締切日
I 期	2025年10月 8日 (水) ~10月16日 (木) 《締切日必着》	11月22日 (土)	12月 1日 (月)	12月15日 (月)
II 期*	2026年 1月 6日 (火) ~ 1月13日 (火) 《締切日必着》	2月22日 (日)	2月27日 (金)	3月13日 (金)

※II期は、在留資格「留学」を有している者のみ出願できます。

## 2. 試験場

学校・学部・学科	試験場
帝京大学 経済学部 (経済学科・国際経済学科・経営学科・観光経営学科)・法学部・文学部・外国語学部・教育学部 帝京大学短期大学	八王子
帝京大学 経済学部 (地域経済学科)・理工学部	宇都宮

志望先により試験場が異なりますので注意してください (28ページ参照)。

## 3. 試験方式および選考方法 日本語の問題および数学は、マークシートと記述での解答になります。

学校・学部	試験方式	選考方法
帝京大学 経済学部 法学部 文学部 外国語学部 教育学部	A 方式	・日本語の問題<必須>
	B 方式	・日本留学試験成績利用
	自己推薦方式	・書類審査および口頭試問
帝京大学 理工学部	A 方式	・日本語の問題<必須> ・数学<必須>*
	B 方式	・日本留学試験成績利用
帝京大学短期大学	A 方式	・日本語の問題<必須>
	B 方式	・日本留学試験成績利用

※1年次入学では、I期はマークシートのみ、II期はマークシートと記述での解答になります。  
2年次・3年次編入学では、I期・II期ともに記述での解答になります。

## 4. 時間割 面接または口頭試問を欠席した場合、当日の試験結果はすべて無効となります。

### ● A方式

帝京大学 経済学部・法学部・文学部・外国語学部・教育学部 帝京大学短期大学

時間				
9:00 ~ 9:30	9:30 ~ 10:30	10:30 ~ 11:00	11:00 ~ 11:15	11:15 ~
受験上の注意	筆記試験	—	面接の注意	面接

帝京大学 理工学部

時間				
9:00 ~ 9:30	9:30 ~ 11:30	11:30 ~ 12:40	12:40 ~ 13:00	13:00 ~
受験上の注意	筆記試験	昼食	面接の注意	面接

### ● B方式

帝京大学 経済学部・法学部・文学部・外国語学部・教育学部・理工学部 帝京大学短期大学

時間	
11:00 ~ 11:15	11:15 ~
面接の注意	面接

### ● 自己推薦方式

帝京大学 経済学部・法学部・文学部・外国語学部・教育学部

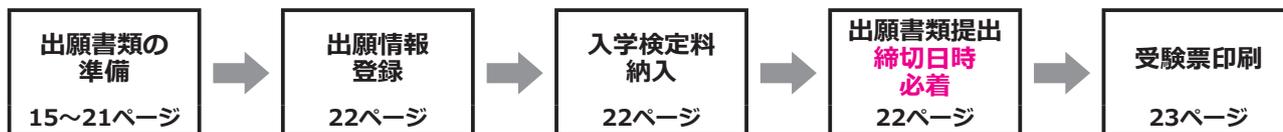
時間	
11:00 ~ 11:15	11:15 ~
口頭試問の注意	口頭試問

# 出願手続（インターネットによる出願の申し込み）

## 1. 出願の流れ

入学検定料の振込後は、出願の内容変更や出願の取り消しはできません。

※自身の該当する項目は必ず入力してください。



## 出願期間

時期区分	出願開始日時*		出願締切日時*	
			出願情報登録/入学検定料納入/出願書類到着	
I 期	2025年10月 8日 (水)	9:00	2025年10月16日 (木)	16:30
II 期	2026年 1月 6日 (火)	9:00	2026年 1月13日 (火)	16:30

※日本時間

## 出願書類

- ・ **出願期間を過ぎての提出は、いかなる場合も認めません。**
- ・ インターネット出願の申込サイトにて、出願情報を登録後、以下の出願書類を提出してください。
- ・ 19ページの「出願書類チェックリスト」を用いて、漏れがないように出願書類を揃えてください。
- ・ 外国の証明書を提出する場合は、書類の到着に時間がかかる可能性があるため出願期間より前に準備を開始してください。**必要に応じて、29・30ページ「Q&A（よくある質問）」を参照してください。**

## 1年次入学

### <全員提出するもの>

<b>【A】 志願票</b> 入学検定料納入後、インターネット出願サイトのマイページメニュー「STEP4 出願確認」に進み、申し込み一覧の「志願票」ボタンからダウンロード・カラー印刷し、提出してください。
<b>【B】 履歴書</b> <b>【C】 志望理由書</b> 所定用紙（巻末）をダウンロード・印刷し、使用してください。 志願者本人が黒のボールペンを使用し、日本語で記入してください。※鉛筆・消せるボールペンは使用不可
<b>【D】 出身校に関する証明書</b> ※発行日が記載された原本（20・21ページ参照） <b>出身高等学校の卒業（見込）証明書と成績証明書を提出してください。（全学期分）</b> ※最終出身校が大学等の場合も、 <b>出身高等学校の証明書のみ</b> 提出してください。 <b>【証明書が日本語または英語以外の言語で作成されている場合】</b> 必ず公的機関や日本語学校等が公印を押し証明する日本語訳または英語訳を提出してください。 <b>【原本（オリジナル）が提出できない場合】</b> 原本から正しく複製されたものであることを出身学校または公的機関によって証明されたコピー（Certified True Copy）を提出してください。 ※卒業証書の原本・コピーは不可。 ※出願期間前に証明書の原本を出願する各キャンパスの窓口へ持参し、原本の確認を受け、Certified True Copyを作成することも可能です。
<b>【成績証明書について】</b> 成績評価が A～E、1～5などの符号または略字評価されている場合、100点法やパーセンテージ等の評価基準の詳細が記載されているものを提出してください。 <b>記載がない場合は、他の用紙に評価基準を記入し提出してください。</b>
<b>【高等学校卒業程度認定試験合格（見込み）の方またはそれに相当する方】</b> 合格（見込）証明書と成績証明書を提出してください。
<b>【飛級、繰上卒業、転校をした場合】</b> そのことを証明する出身学校発行の証明書を提出してください。
<b>【E】 在留カードのコピー*</b> 在留期間、現住所が更新されたものを提出してください。 記載がない場合でも必ず文字が欠けることがないように表面と裏面をコピーしてください。提出書類貼付用紙（巻末）をダウンロード・印刷し、枠内に貼付して提出してください。
<b>【F】 パスポートのコピー*</b> 顔写真、氏名、パスポート番号が記載されているページを文字が欠けることがないようにコピーしてください。提出書類貼付用紙（巻末）をダウンロード・印刷し、枠内に貼付して提出してください。

★出願期間中に「更新中」の場合は、更新中のコピーを貼付し提出したうえで、更新完了後速やかに出願キャンパスへ提出してください。

<該当者のみ提出するもの>

【G】日本国内教育機関に関する証明書 ※発行日が記載された原本

日本国内の教育機関に在学中または過去に在籍したことがある方のみ、以下の書類を提出してください。

【在学中の方】

- 卒業見込証明書または在学証明書の原本  
入学年月、卒業（見込）年月<在学期間>が記載されているもの。
- 成績証明書の原本  
**出席率が記載されているもの。**出席率の記載がない場合は、出席証明書も提出してください。

【過去に在籍したことがある方】

- 卒業証明書の原本  
入学年月、卒業（見込）年月<在学期間>が記載されているもの。
- 成績証明書の原本  
**出席率が記載されているもの。**出席率の記載がない場合は、出席証明書も提出してください。

【H】語学能力試験証明書のコピー

各種公的な語学能力試験の証明書がある場合、その証明書のコピーを必ず提出してください。

【I】優遇資格の取得証明書のコピー

対象の英語資格・検定試験の基準スコアを満たしている者は、1種類選び、資格を証明する書類のコピー（A4サイズ・縦置き）を提出してください。

英語資格・検定試験名	証明書類	英語資格・検定試験名	証明書類
GTEC (Advanced・CBT) ※1	Official Score Certificate (オフィシャルスコアに限る)	TOEIC® Listening & Reading Test ※2	公式認定証または デジタル公式認定証のコピー
IELTS™ (アカデミック・ モジュール) ※3	成績証明書 (Test Report Form)	TOEFL iBT® ※4	Test Taker Score Report またはExaminee Score Report
TEAP (4技能) ※5	成績表		

※1 2023年4月1日以降に受験したものに限り有効とします。

※2 2024年4月1日以降に受験したものに限り有効とします。

※3 IELTS™は、Computer-Delivered IELTSも利用可能です。2024年4月1日以降に受験したものに限り有効とします。

※4 TOEFL iBT®は、Special Home Editionも利用可能です。2024年4月1日以降に受験したものに限り有効とします。

※5 TEAPについては、各受験回の合計点のみ有効とします。複数回受験した場合でも、各技能の最高点の合算はできません。2024年4月1日以降に受験したものに限り有効とします。

< B方式志願者のみ提出するもの>

【J】日本留学試験 成績通知書のコピー

マイページに入力した日本留学試験の受験番号が記載された成績通知書のコピーを提出してください。  
または、独立行政法人日本学生支援機構のホームページにて成績確認書をダウンロードし、そのコピーを提出してください。

<自己推薦方式志願者のみ提出するもの>

【K】学修計画書

所定用紙（巻末）をダウンロード・印刷し、使用してください。  
志願者本人が黒のボールペンを使用し、日本語で記入してください。※鉛筆・消せるボールペンは使用不可

## ● 2年次・3年次編入学

### <全員提出するもの>

<p><b>【A】 志願票</b></p> <p>入学検定料納入後、インターネット出願サイトのマイページメニュー「STEP4 出願確認」に進み、申し込み一覧の「志願票」ボタンからダウンロード・カラー印刷し、提出してください。</p>
<p><b>【B】 履歴書</b> <b>【C】 志望理由書</b></p> <p>所定用紙（巻末）をダウンロード・印刷し、使用してください。 志願者本人が黒のボールペンを使用し、日本語で記入してください。※鉛筆・消せるボールペンは使用不可</p>
<p><b>【D】 出身校に関する証明書</b> ※発行日が記載された原本（20・21ページ参照）</p> <p><b>以下の、編入学に必要な単位を修得した学校（大学等）の証明書を提出してください。</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●卒業（見込）証明書または学位取得（見込）証明書の原本</li> <li>●成績証明書の原本&lt;在学全期間分&gt;</li> </ul> <p>【証明書が日本語または英語以外の言語で作成されている場合】 必ず公的機関や日本語学校等が公印を押し証明する日本語訳または英語訳を提出してください。</p> <p>【原本（オリジナル）が提出できない場合】 原本から正しく複製されたものであることを出身学校または公的機関によって証明されたコピー（Certified True Copy）を提出してください。 ※卒業証書の原本・コピーは不可。 ※出願期間前に証明書の原本を出願する各キャンパスの窓口を持参し、原本の確認を受け、Certified True Copyを作成することも可能です。</p> <p>【成績証明書について】 成績評価が A～E、1～5 などの符号または略字評価されている場合、100点法やパーセンテージ等の評価基準の詳細が記載されているものを提出してください。<b>記載がない場合は、他の用紙に評価基準を記入し提出してください。</b></p> <p>【飛び級、繰上卒業、転校をした場合】 そのことを証明する出身学校発行の証明書を提出してください。</p>
<p><b>【E】 履修授業概要（シラバス等）</b></p> <p>編入学後の単位認定のための資料として、出身学校で履修済および履修中科目の、授業内容がわかる資料および日本語訳を提出してください。 <b>※成績証明書に記載されている順番に並べて提出すること。</b></p>
<p><b>【F】 在留カードのコピー*</b></p> <p>在留期間、現住所が更新されたものを提出してください。 記載がない場合でも必ず文字が欠けることがないように表面と裏面をコピーしてください。提出書類貼付用紙（巻末）をダウンロード・印刷し、枠内に貼付して提出してください。</p>
<p><b>【G】 パスポートのコピー*</b></p> <p>顔写真、氏名、パスポート番号が記載されているページを文字が欠けることがないようにコピーしてください。提出書類貼付用紙（巻末）をダウンロード・印刷し、枠内に貼付して提出してください。</p>

### <該当者のみ提出するもの>

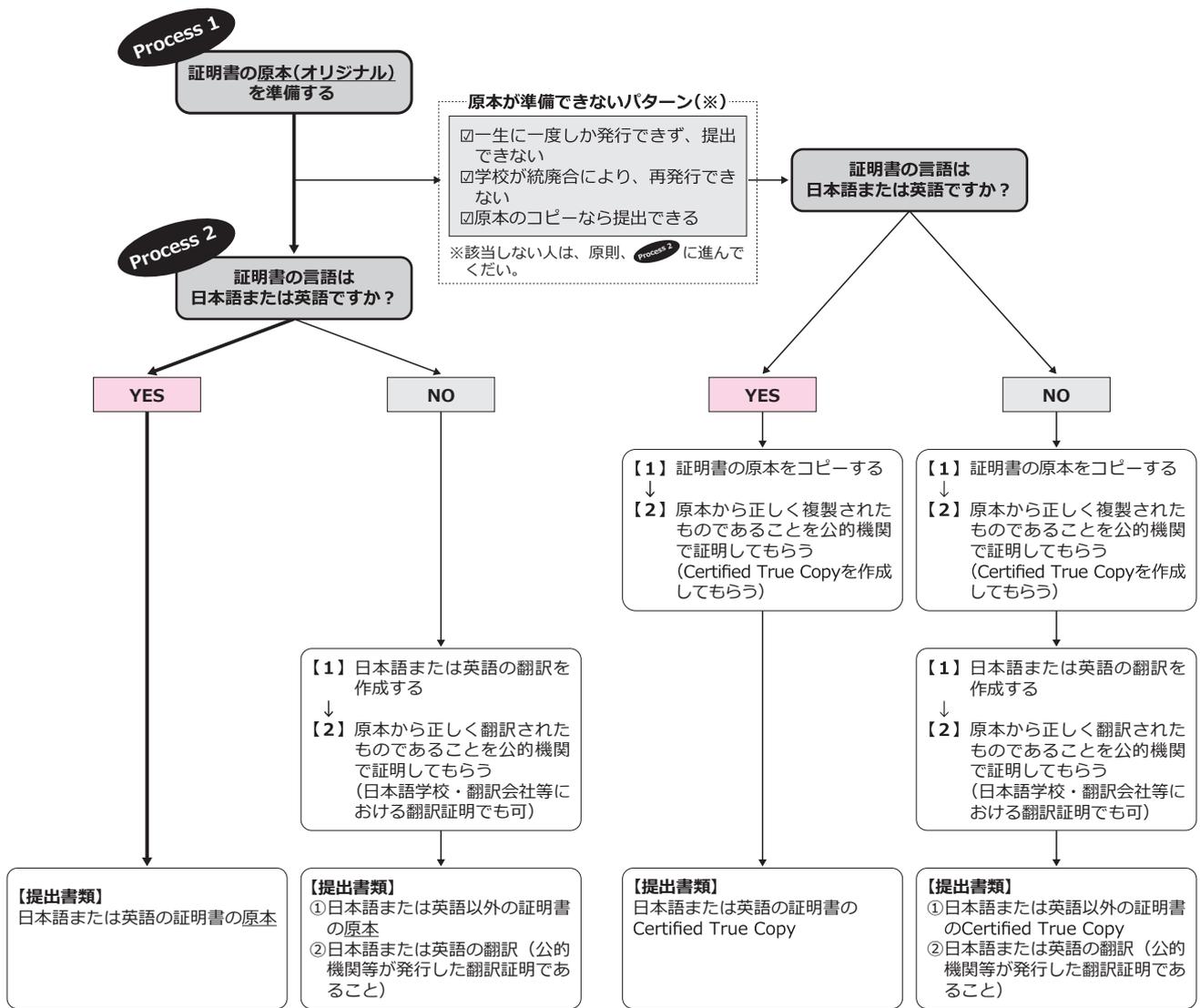
<p><b>【H】 日本国内教育機関に関する証明書</b> ※発行日が記載された原本</p> <p>日本国内の教育機関に在学中または過去に在籍したことがある方のみ、以下の書類を提出してください。</p> <p>【在学中の方】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●卒業見込証明書または在学証明書の原本 入学年月、卒業（見込）年月&lt;在学期間&gt;が記載されているもの。</li> <li>●成績証明書の原本 <b>出席率が記載されているもの。</b>出席率の記載がない場合は、出席証明書も提出してください。</li> </ul> <p>【過去に在籍したことがある方】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●卒業証明書の原本 入学年月、卒業（見込）年月&lt;在学期間&gt;が記載されているもの。</li> <li>●成績証明書の原本 <b>出席率が記載されているもの。</b>出席率の記載がない場合は、出席証明書も提出してください。</li> </ul>
<p><b>【I】 語学能力試験証明書のコピー</b></p> <p>各種公的な語学能力試験の証明書がある場合、その証明書のコピーを必ず提出してください。</p>

### < B方式志願者のみ提出するもの>

<p><b>【J】 日本留学試験 成績通知書のコピー</b></p> <p>マイページに入力した日本留学試験の受験番号が記載された成績通知書のコピーを提出してください。 または、独立行政法人日本学生支援機構のホームページにて成績確認書をダウンロードし、そのコピーを提出してください。</p>
---

\*出願期間中に「更新中」の場合は、更新中のコピーを貼付し提出したうえで、更新完了後速やかに出願キャンパスへ提出してください。

# 卒業（見込）証明書・成績証明書の提出方法について



# 出願書類チェックリスト

以下のチェック欄に、書類が揃っている場合は「○」、該当がない場合は「／」を記入してください。  
 出願書類を提出する前に、再度漏れがないかチェックし封入順序の通りに、書類を揃えてください。  
 提出不要な書類は、順番を飛ばしてください。  
 ※この用紙の提出は不要です。

提出書類		封入 順序	1年次入学 チェック欄	2年次・3年次編入学 チェック欄
志願票はカラー印刷しましたか？		1		
履歴書は黒のボールペンで記入しましたか？ (鉛筆・消せるボールペンで記入されているものは不可)		2		
志望理由書は黒のボールペンで記入しましたか？ (鉛筆・消せるボールペンで記入されているものは不可)		3		
学修計画書は黒のボールペンで記入しましたか？【自己推薦方式出願者のみ】 (鉛筆・消せるボールペンで記入されているものは不可)		4		
出身校に関する証明書				
高等学校	卒業（見込）証明書 <原本> は入れましたか？ (日本語または英語以外の言語で作成されている場合は翻訳も必要)	5		
	成績証明書 <原本> は入れましたか？ (日本語または英語以外の言語で作成されている場合は翻訳も必要)			
大学・専門学校等	卒業（見込）証明書 <原本> は入れましたか？ (日本語または英語以外の言語で作成されている場合は翻訳も必要)			
	成績証明書 <原本> は入れましたか？ (日本語または英語以外の言語で作成されている場合は翻訳も必要)			
日本国内教育機関に関する証明書【該当者のみ】				
【在学中の方】 日本国内教育機関	卒業見込証明書または在学証明書は入れましたか？	6		
	成績証明書は入れましたか？ (出席率の記載がない場合は出席証明書も必要)			
【卒業した方】 日本国内教育機関	卒業証明書は入れましたか？			
	成績証明書は入れましたか？ (出席率の記載がない場合は出席証明書も必要)			
在留カードのコピーは貼付しましたか？【国外居住者は不要】 (出願可能な在留資格を有する者は、全員必要)		7		
パスポートのコピーは貼付しましたか？		8		
語学能力試験証明書のコピーは入れましたか？【該当者のみ】		9		
優遇資格の取得証明書のコピーは入れましたか？【該当者のみ】		10		
日本留学試験 成績通知書のコピーは入れましたか？【B方式出願者のみ】		11		
履修授業概要（シラバス等）は入れましたか？【編入学出願者のみ】		12		

## 卒業証明書例

以下の卒業証明書例を参考に [注意事項] をよく読み、不備が無いよう注意してください。

出願書類に不備がある場合は受け付けません。なお、書類・記載事項に不正が認められた場合は、判明した時点での資格（出願・合格・入学）を取り消します（証明書等の発行元に問い合わせることがあります）。

SAMPLE

# 帝京市民第二中学

## 毕业证明

茲证明学生: 帝京大, 性別: 女, 2006 年 6 月 29 日生,  
身份证号码: 315802305461789125, 该生于 2020 年 9 月入学  
本校, 学制三年, 于 2023 年 6 月毕业。  
特此证明

## Graduation Certificate

Student *Teikyo Dai*, female, born on 2006/06/29, has been studying at our school from 2020/09 to 2023/06. She has completed all the courses and passed examinations. She is eligible to graduate.

### [注意事項]

- ①卒業年月の記載があること（入学年月は記載がなくても可）
- ②他提出書類の入学年月・卒業年月と同年月であること
- ③学校印があること（コピー不可）
- ④日本語・英語以外の言語で作成されている場合は、公的機関や日本語学校が公印を押し、原本の内容と相違ないと証明する日本語訳または英語訳を提出してください

地址: 帝京市平科区南通路 29 号

电话: 0552-87227344



## 成績証明書例

以下の成績証明書例を参考に [注意事項] をよく読み、不備が無いよう注意してください。

出願書類に不備がある場合は受け付けません。なお、書類・記載事項に不正が認められた場合は、判明した時点での資格（出願・合格・入学）を取り消します（証明書等の発行元に問い合わせることがあります）。

SAMPLE

# 帝京市民第二中学

## 成績証明

学生: 帝京大, 性別: 女, 2006年6月29日生, 学生

① 2020年9月至2023年6月在本校学习, 期间学习成绩如下:

科目	第一学年		第二学年		第三学年	
	上学期	下学期	上学期	下学期	上学期	下学期
语文	95	90	95	95	89	96
数学	100	98	96	100	90	94
外语	106	94	100	95	100	90
地理	75	80	70			
历史	90	85	78			
政治	75	80				
生物	70	65	60	65	75	80
物理	65	70	78	80	70	65
化学	62	66	80	70	60	65
体育	90	90	88	90	96	92
信息技术	80	80	90	85	80	88

③ (注语文、数学、外语满分为150分、其他科目满分为100分。)

特此证明

### [注意事項]

- ① 在籍期間の記載があり、他提出書類の入学年月・卒業年月と同年月であること
- ② 在籍期間の全成績の記載があること
- ③ 成績の評価基準の記載があること
- ④ 学校印があること (コピー不可)
- ⑤ 日本語・英語以外の言語で作成されている場合は、公的機関や日本語学校が公印を押し、原本の内容と相違ないと証明する日本語訳または英語訳を提出してください



## 2. 出願情報登録

以下のURL へアクセスし、必要な情報の入力および顔写真データの登録後、出願手続きを行ってください。個人情報  
は正確に入力してください。また、自身に該当する項目は必ず入力してください。

なお、登録したメールアドレス宛てに連絡する場合がありますので、入学後も利用できるメールアドレスを登録し  
てください。

<https://www.guide.52school.com/guidance/net-teikyo-h/>



顔写真（データ登録となります。なお、出願時に登録した写真を入学後、学生証に使用します。）

- ・ **インターネット出願サイトのマイページにて写真データを登録してください。**登録の方法については、インターネット出願サイトにて確認してください。
- ・ **カラー写真**（写真データのファイルはjpgのみ、ファイルサイズは240KB以上、8MB以下です。）
- ・ 出願前3ヶ月以内に撮影した**証明写真**（正面上半身・無帽・無背景のもの）。なお、試験中に眼鏡をかける方は、眼鏡をかけて撮影してください。

## 3. 入学検定料

〔A方式〕・〔自己推薦方式〕 **35,000円**      〔B方式〕 **20,000円**

※納入された入学検定料は、いかなる理由があっても返還しません。

## 4. 入学検定料の支払い方法

- ① 以下のURLよりインターネット出願サイトへアクセスし、受験者情報・志願情報の入力を行った後、入学検定料が自動計算されます（入学検定料の他に、一件につき1,100円のサービス利用料がかかります）。  
<https://www.guide.52school.com/guidance/net-teikyo-h/>
- ② 画面表示に従って、入学検定料の支払い方法を選択します。クレジットカード、ネットバンキング、コンビニエンスストア、ATM（ペイジー利用可能なATM）から選択ができます。
- ③ **【クレジットカード、ネットバンキングで支払う場合】**  
➔画面表示に従い、支払いを完了してください。  
**【コンビニエンスストア、ATM（ペイジー利用可能なATM）で支払う場合】**  
➔ コンビニエンスストア名を選択した後、またはATM（ペイジー）を選択した後、「お支払い情報取得」ボタンを押してください。  
「お支払い情報」は、支払いをする際に必要な情報ですので、必ずメモを取るか印刷をしてください。  
取得した「お支払い情報」を持参し、コンビニエンスストア、ATMにて入学検定料をお支払いください。  
なお、出願の際に入学検定料の領収書等を提出する必要はありません。

## 5. 出願書類の提出

- ・ インターネット出願サイトより封筒表書きをダウンロード・印刷し、A4サイズの書類が入る封筒に貼付して出願してください。  
※マイページメニュー「STEP4 出願確認」→ 申し込み一覧「宛名ラベル」からダウンロード可能です。
- ・ 封筒に入れる前に、「出願書類チェックリスト」（19ページ参照）で出願書類を確認してください。
- ・ 出願書類の提出方法は、以下の2通りから選択してください。

### 郵送する場合

- ・ 出願書類（15～21ページ参照）を封筒に入れ、出願期間内（14ページ参照）に郵便局より必ず「書留」で郵送してください。郵便局が発行する「書留・特定記録郵便物等受領証」は大切に保管してください。
- ・ 出願書類は **出願締切日必着** です。出願締切日の消印有効ではありません。

### 窓口を持参する場合

- ・ 出願書類（15～21ページ参照）を封筒に入れ、出願期間内（14ページ参照）に出願する各キャンパスへ持参してください。 **出願書類の窓口受付は 出願締切日の16：30まで** です。

※指定の出願期間および出願するキャンパス以外での受け付けは行いません。

※出願情報登録のみ、または出願書類の提出のみでは出願完了となりませんのでご注意ください。

## 6. その他の注意

- ・ 出願締切日時（15ページ参照）までに〔出願情報登録〕、〔入学検定料納入〕、〔出願書類到着〕が完了していない場合、出願は受け付けません。
- ・ 出願書類に不備がある場合は受け付けません。  
なお、書類・記載事項に不正が認められた場合は、判明した時点での資格（出願・合格・入学）を取り消します（証明書等の発行元に問い合わせることがあります）。  
このことによる入学検定料や学費等の返還は一切行いません。
- ・ **入学検定料振込後の試験日、学校・志望学部・学科・コース、年次、試験方式、日本留学試験選択時期の変更は、いかなる場合も認めません。**
- ・ 提出された出願書類および入学検定料は、いかなる理由があっても返還しません。
- ・ 出願時に登録した住所・連絡先・メールアドレスに変更が生じた場合は、直ちに出願をした各キャンパス（28ページ参照）まで申し出てください。

### 受験および修学上の特別配慮について

身体機能の障がいや疾病・疾患等により、受験および修学上特別な配慮を必要とする場合は、出願前（遅くとも出願締切日の2週間前まで）に出願する各キャンパス（28ページ参照）まで申し出てください。本学の対応を決定した後に、出願していただきます。要望に対応できない場合もありますので、予めご了承ください。  
また、不慮の事故等により、出願後に特別な配慮が必要となった場合も速やかに連絡してください。

## 7. 受験票について

- ・ 出願受付処理が完了し、受験番号が確定した後、出願時に登録したメールアドレスに「受験票メール」を送ります。受験票については、試験日の1週間前9：00からインターネット出願サイトのマイページにて確認ができます。
- ・ 受験票（PDF形式）は出願時の情報をもとに発行されます。  
**受験票の郵送による発行は行いませんので、インターネット出願サイトのマイページにログインし、マイページメニューの「オンライン受験票」よりダウンロード後、自宅のプリンターまたはコンビニエンスストアのプリントサービス等を利用して印刷してください。なお、印刷する際はA4サイズ白紙の用紙にカラー印刷してください。**  
**試験当日は必ず受験票を持参してください。**
- ・ 受験票を印刷後、記載内容を必ず確認してください。出願した内容と異なる場合は、直ちに各キャンパス（28ページ参照）まで申し出てください。
- ・ 「受験票メール」が届かない場合や、受験票が表示されない場合は、試験日3日前までに必ず出願をした各キャンパス（28ページ参照）まで申し出てください。
- ・ 出願書類に不備がある場合は、完備するまで受験票は発行できません。

# 試験に関する注意

## 1. 試験場の下見

交通機関・道順・所要時間を調べる程度にとどめてください。  
下見のために、試験室に立ち入ることはできません。

## 2. 受験票

- ・試験当日は**必ずカラー印刷した受験票を持参してください**。受験票がない者は受験できません。試験当日、忘れ・紛失等で手元に受験票がない場合は、本人確認書類（学生証、健康保険証等）を持参の上、試験場内の『入試相談コーナー』へ申し出てください。
- ・受験票の表面および裏面には、書き込みをしないでください。

## 3. 試験日・試験場

- ・**試験日・試験場を間違えないように、受験票で必ず確認してください。**
- ・**指定された試験日・試験場以外では、受験できません。**
- ・受験者用の駐車場はありません。試験場へは公共の交通機関を利用してください（28ページ参照）。
- ・試験室の位置等については、当日、試験場の入口付近に掲示します。
- ・上履きを持参する必要はありません。
- ・受験者以外（付添者）の試験室フロア等への立ち入りは、原則としてできません。立入可能区域については、係員にお尋ねください。  
なお、付添者控室はありません。付添者控室が必要な場合は、試験日前日までに出願をした各キャンパス（28ページ参照）へ申し出てください。

## 4. 試験室への入室時刻

- ・試験室へは8：00より入室可能です。試験室の場所等については、当日、試験場の入口付近に掲示します。
- ・試験についての注意事項を説明しますので、**A方式は8：50までに、B方式、自己推薦方式は10：50までに**指定された試験室に入室し、机上の受験番号ラベルが受験票の受験番号と同一であることを確認して、着席してください。

## 5. 遅刻・欠席について

### ● A方式

#### ①試験科目が1科目の場合

試験開始後30分以内の遅刻に限り、受験を認めます。ただし、試験時間の延長は認めません。

筆記試験を欠席した場合、面接を受けることはできません。また面接を欠席した場合、当日の試験結果は無効となります。

#### ②試験科目が2科目の場合

試験開始後50分以内の遅刻に限り、受験を認めます。ただし、試験時間の延長は認めません。

筆記試験を欠席した場合、面接を受けることはできません。また面接を欠席した場合、当日の試験結果は無効となります。

### ● B方式

### ● 自己推薦方式

面接・口頭試問開始後30分以内の遅刻に限り、受験を認めます。ただし、面接または口頭試問の順番は最後となります。

試験当日、天候不良や事故・地震等により公共の交通機関に乱れが生じている場合でも、試験場に向かってください（その日のうちに必ず入学試験が行われるものと理解してください）。

なお、公共交通機関（バス・車の渋滞は除く）の遅延が発生している、または予想され、試験開始時刻に間に合わない場合は、受験票表面に記載されている試験場電話番号に連絡をして指示を受けてください。主要公共交通機関（バス・車の渋滞等は除く）の乱れにより、多数の受験者が試験開始時刻に間に合わないことと本学が判断した場合のみ、試験開始時刻を遅らせることがあります。

## 6. 昼食について

A方式（理工学部のみ）の受験者は、昼食を持参してください。

## 7. 受験上の注意

- ① 試験場および試験室の入口で受験票の提示を求めることがあります。
- ② 試験中は監督者の指示に従ってください。
- ③ 試験場および試験室において、他の受験者に迷惑となるような行為を禁止します。
- ④ 受験票は、試験室の外に出る際には、必ず携帯してください。

- ⑤ 試験に必要なもの、かばん等に入れて椅子の下に置いてください。
- ⑥ 机に置けるものは受験票・鉛筆（和歌・格言等が印刷されているものは不可）・シャープペンシル・消しゴム・鉛筆削り（電動式を除く）・時計（計時機能だけのもの）・眼鏡です。これ以外の所持品を置くことは認めません。アラームや時報機能のついた時計は、試験室に入る前に必ず設定を解除してください。
- ⑦ **英文字や地図等が、プリントされている服等は着用しないでください。**
- ⑧ 筆記用具・腕時計の貸借は一切禁止します。忘れずに持参してください。
- ⑨ 定規・コンパス・計算機等の補助具や**電子辞書・携帯電話・スマートフォン・ウェアラブル端末・タブレット端末・ICレコーダー・イヤホン等の電子機器類は使用できません。**
- ⑩ **携帯電話等の電子機器類は必ずアラームを解除し、電源を切ってかばん等に入れてください。**なお、試験時間中にかばん等の中で携帯電話等の電子機器類の着信音やマナーモードの振動音が発生した場合には、監督者が本人の了解を得ずにかばん等を試験室外に持ち出し、試験場本部で保管する場合があります。
- ⑪ **面接試験中および面接控室等での待機時間においても携帯電話等の電子機器類は使用できません。**携帯電話等の電子機器類は、電源を切ってかばん等に入れてください。
- ⑫ ハンカチ、ティッシュペーパー、座布団、ひざ掛け、目薬等の使用を希望する者は、監督者に申し出て、その指示に従ってください。
- ⑬ 「耳栓」は、監督者の指示等が聞き取れないことがありますので使用できません。
- ⑭ 試験時間内の答案提出、退室は認めません。試験中の発病等やむを得ない場合は、手を挙げて監督者の指示に従ってください。ただし、一時退室が認められた場合でも試験室以外での受験はできません。また、一時退室をした場合の試験時間の延長は認めません。
- ⑮ 試験時間中に日常生活騒音等（監督者の巡回による足音・監督業務上必要な打合せなど、自動車・風雨・空調の音など、周囲の受験者の咳・くしゃみ・鼻をすする音など、時計や携帯電話等の電子機器類の短時間の鳴動、照明の点滅、周囲の建物のチャイム音・周囲の工事音など）が発生した場合でも救済措置は行いません。
- ⑯ 試験時間中に以下の不正行為または不正行為が疑われる場合、退室を命じ、失格となることがあります。
  - (1) 監督者の指示に従わないこと。
  - (2) カンニング（他の受験者の答案等を見ること、カンニングペーパーの使用等）をすること。
  - (3) 使用を認められていない用具を使用して解答すること。
  - (4) 電子辞書・携帯電話・スマートフォン・ウェアラブル端末・タブレット端末・ICレコーダー・イヤホン等の電子機器類を使用（机上に置く等）したり、身につけていること（面接控室等での待機時間を含む）。
  - (5) その他、試験の公平性を損なう行為をすること。
 上記の不正行為が認められた場合、それ以降の受験および当該年度における本学のすべての入学試験の受験を認めません。その際、入学検定料の返還は行いません。
- ⑰ 試験終了後、忘れ物がないかを確認してから退室してください。忘れ物をした場合は、受験した各試験場まで連絡してください（28ページ参照）。
- ⑱ **受験票は合否確認の際に必要となりますので、必ず持ち帰り、大切に保管してください。**
- ⑲ 試験室はすべて禁煙です。

## 8. 学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に関する注意事項

試験当日、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症（インフルエンザ、麻疹、水ぼうそう、新型コロナウイルス感染症等）に罹患し、治癒していない場合は、他の受験者や監督者等への感染のおそれがありますので、受験をご遠慮願います。ただし、病状により学校医その他の医師において伝染のおそれがないと認められた場合は、この限りではありません。

なお、上記により受験をご遠慮いただいた場合でも、追試験等の特別措置および入学検定料の返還は行いません。試験当日の体調管理については、十分に注意してください。

### 合格通知の勧誘にご注意ください

**入学試験前日や当日、本学関係者を装い、駅前および路上で合格通知の電話・メール配信等の強制的な勧誘や、印刷物を配布している場合もありますが、本学とは一切関係ありません。**  
したがって事故が生じた場合でも、本学は一切責任を負いませんので十分に注意してください。

# 合格発表

## 発表方法

### ① 郵便による通知

合格者には合格発表日に、出願登録時に入力した日本での現住所に志願者本人宛で、合格通知書および入学手続きに必要な書類を速達で郵送します。なお、**不合格者への通知は行いません。**

### ② Webによる合否照会システム

合格発表日の11:00から合格発表日6日後の22:00までに限り、Webによる合否結果の照会サービスを利用することができます。

**なお、以下の利用可能期間以外は合否照会できません。必ず、利用可能期間内に合否照会URLより合否を確認してください。**



**合否照会 URL(Webアドレス)**

<https://www.gouhi.com/teikyo/>



**利用可能期間**

**合格発表日 11:00 ~ 合格発表日6日後 22:00**

**注意点**

- ① 操作方法については画面の指示に従って操作してください。
- ② 利用の際には「受験番号(7桁)」、「誕生日(4桁)」が必要となります。
- ③ 帝京大学各キャンパスへの合否結果や受験番号、誕生日等に関する問い合わせには、一切応じられません。また、パソコン等の設定などについての問い合わせにも応じられません。
- ④ **確認忘れ等があっても、利用可能期間以外に合否照会はできません。**  
**※システムの誤操作、入力ミス、確認ミス等を理由とした、入学手続き締切日を過ぎてからの入学手続きは一切認めません。**
- ⑤ 3年次編入学を希望している者でも、試験の結果とすでに修得した単位数やその内容によって、入学許可が2年次へ変更される場合があります。  
※2年次編入の募集がある学科のみ

## 繰上合格

- ① 合格発表日(14ページ参照)に「繰上合格候補者」の発表を行います。「繰上合格候補者」は、郵送による通知とWebによる合否照会システムにて発表します。「繰上合格候補者」は合格者ではありません。また、「繰上合格候補者」の有無および順位については公表しません。
- ② 入学手続き状況により欠員が生じた学部・学科に限り、「繰上合格候補者」の中から成績上位者より順に相応人数の繰上合格を出すことがあります。「繰上合格者」は下表の合格発表日に、Webによる合否照会システムにて発表します。  
また、「繰上合格者」には、合格通知書および入学手続きに必要な書類を速達で郵送します。入学手続きの方法については、27ページの「入学手続き」を確認し、必要書類の印刷後入学手続きを行ってください。
- ③ 入学手続き状況により「繰上合格候補者」、「繰上合格者」を出さない場合もあります。
- ④ 入学手続き状況により、下表の合格発表日より前に繰上合格を出す場合があります。  
その場合には、本学より本人に郵便にて連絡します。
- ⑤ 繰上合格状況に関する問い合わせについては一切お答えできません。

## 繰上合格日程

時期区分	合格発表日	入学手続き締切日	発表方法
I期	2025年12月18日(木)	2025年12月24日(水)	郵送による通知と Webによる合否照会
II期	2026年3月18日(水)	2026年3月26日(木)	

# 入学手続

## 1. 手続方法

- ① Flywire（フライワイヤー）を利用して納入金（12・13ページ参照）をお振り込みください。Flywire（フライワイヤー）を利用すると、多くの場合本国通貨でほとんどの国や銀行から安全に支払いいただけます。また、その他の支払い方法（クレジットカード・アリペイなどのオンラインペイメント・海外送金）を選択することも可能です。なお、支払い方法により手数料がかかる場合があります。
- ② 納入金（12・13ページ参照）は、合格発表日から**入学手続締切日（14・26ページ参照）**までに本学に着金するように振り込んでください。

**入学手続締切日までに振り込み手続き（本学への着金）を完了しない場合は、入学の意思がないものとみなし、入学許可を取り消します。なお、入学手続締切日の延期等は一切できません。**

- ③ 納入金振替制度  
帝京大学・帝京大学短期大学のどちらかで納入金の手続きを完了した者は、2校間および学部・学科・コース間にて納入金（入学金を含む）を振り替えることができます。納入金の差額については返金または追加納入となり、該当者は振替案内を合格書類に同封して送付します。希望される方は案内に従って手続きを行ってください。
- ④ 納入金の手続き後、出願登録時に入力した日本での現住所に志願者本人宛で「入学許可書」を送付します。また、「新入生向けサイト」より入学案内書類を確認し、必要書類を提出してください。入学案内書類の郵送は行いません。

**新入生向けサイト：[https://teikyo.jp/new\\_student](https://teikyo.jp/new_student)**



- ⑤ 入学手続き完了後でも、提出書類の記載事項に虚偽の記載があった場合や、2026年3月31日（火）までに法務省入国管理局において、帝京大学または帝京大学短期大学の学生として在留資格認定証明書の取得が不許可となった場合は、入学許可を取り消します。また、在留資格認定証明書の取得が不許可となった場合、本学は再申請手続きの代理申請は一切行いません。
- ⑥ 現在、日本に中長期滞在可能な在留資格「留学」またはそれ以外の資格を有する者が、本学入学前に在留期限を迎え、在留期間更新許可申請が認められない場合も、入学許可を取り消します。
- ⑦ 過去に日本の教育機関に在籍していた者で、出席率や成績不良、除籍、退学等を理由に、法務省入国管理局で日本の在留資格取得を不許可になったことがある者は、本学で在留資格認定証明書交付申請の代理申請手続きを行いません。

**※入学手続き完了後でも、入学資格がないことが判明した場合には、入学許可を取り消します。**

**その場合、納入金のうち入学金を除く金額を返還しますが、手続き、期限等については、以下の入学辞退に準じます。**

### 【ノートパソコン・ネットワーク環境整備のお願い】

帝京大学では、ICT（情報通信技術）を活用したデジタル教育に力を入れています。そのため、学生一人ひとりが自分専用のノートパソコンを持つこと（※BYOD=Bring Your Own Device）を必須としています。

授業では「LMS（学習管理システム）」を使い、オンライン教材の配布、教員との連絡や課題提出などを行います。また、授業の成果を記録する学修ポートフォリオの作成、自主学習、履修登録（授業の申し込み）、さらに就職活動でもノートパソコンは大きな力になります。

万一、地震・台風・感染症の拡大などで対面授業ができない場合は、オンライン授業に切り替わります。オンライン授業では、安定したインターネット環境（通信速度・容量）が必要です。ノートパソコンの準備と合わせて、ご家庭のネット環境もご確認ください。

なお、入学する学科によっては、大学が推奨するノートパソコンの機種をご案内する場合があります。購入の際は、ぜひ参考にしてください。

## 2. 入学辞退

振り込み手続きをされた納入金は原則として返還しません。ただし、納入金の手続き完了後に、入学辞退を希望または入学資格を喪失した場合、**2026年3月31日（火）16:00【日本時間】**までに以下の連絡先に申し出てください。その時点をもって入学辞退が確定します。入学辞退申し出後の変更は一切受け付けません。

後日、本学より送付する「入学辞退届」に必要事項を記入し、「入学許可書」とともに返送してください。

返送された書類を確認した上で、入学金を除く金額を返還します。

また、上記期日を過ぎての辞退申し出については、納入金を返還しません。

**連絡先** 帝京大学入試センター 入学辞退受付専用ダイヤル 03-3962-9609

受付時間 【月曜～金曜】 8:30～16:00 【土曜】 8:30～11:00

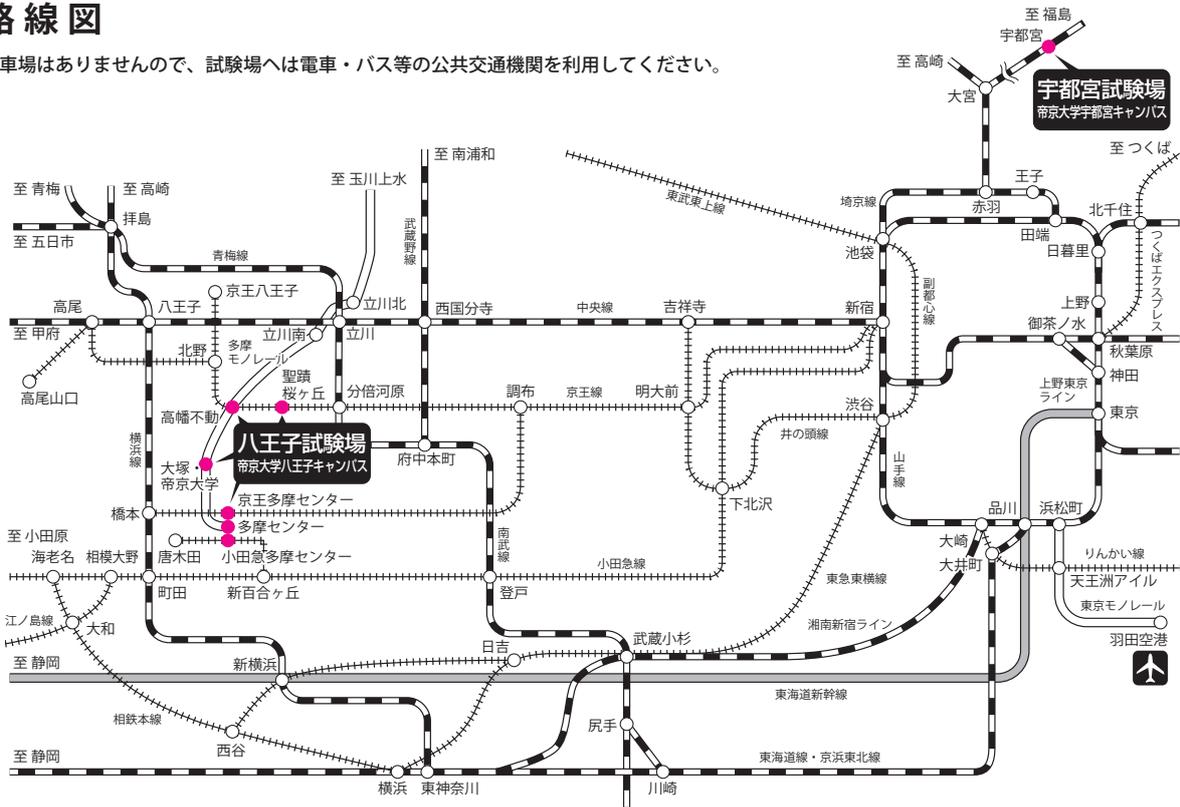
※祝日・年末年始（12/29～1/3）を除く

※すべて日本時間

# 試験場および出願場所案内

## ▶ 路線図

駐車場はありませんので、試験場へは電車・バス等の公共交通機関を利用してください。



**出願書類提出先：帝京大学 本部入試室 入試企画室**

**八王子試験場：帝京大学 八王子キャンパス**

〈所在地〉 〒192-0395 東京都八王子市大塚359番地  
TEL ☎ 0120-508-739

◎京王線 聖蹟桜ヶ丘駅

○京王バス2番のりば「帝京大学構内」行きに乗車  
(直行15分、各停17分)、終点「帝京大学構内」下車

◎京王線 高幡不動駅

○京王バス5番のりば「帝京大学構内」行きに乗車  
(直行11分、各停13分)、終点「帝京大学構内」下車

◎京王相模原線 京王多摩センター駅

◎小田急多摩線 小田急多摩センター駅

◎多摩モノレール 多摩センター駅

○京王バス4番のりば「帝京大学構内」行きに乗車  
(直行14分、各停18分)、終点「帝京大学構内」下車

◎多摩モノレール 大塚・帝京大学駅

○徒歩約15分

**出願書類提出先：帝京大学 宇都宮キャンパス  
学生支援課 国際交流係**

**宇都宮試験場：帝京大学 宇都宮キャンパス**

〈所在地〉 〒320-8551 栃木県宇都宮市豊郷台1-1  
TEL：028-627-7440

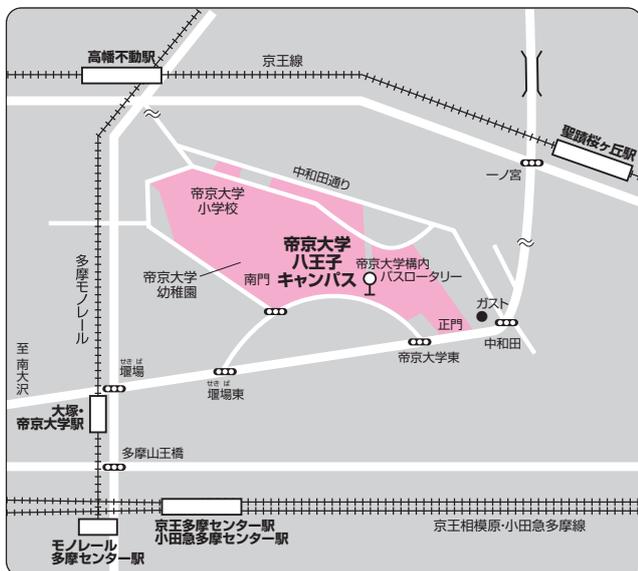
◎JR 東北新幹線・宇都宮線

宇都宮駅 西口下車

○関東バス5番のりば「帝京大学(直通)」行きに乗車  
(20分)、終点「帝京大学」下車

○関東バス5番のりば「豊郷台・帝京大学」・「豊郷台・  
ニュー富士見」・「宇都宮美術館」行きに乗車(20  
分)、「帝京大学」下車

○関東バス5番のりば「済生会病院・帝京大学」行きに  
乗車(25分)、終点「帝京大学」下車



## Q&A (よくある質問)

項目	No.	質問	回答
入試制度	1	A方式とB方式の違いを教えてください。	A方式は本学独自の筆記試験、面接および書類審査、B方式は日本留学試験（EJU）の成績利用、面接および書類審査となります。 また、日本語能力試験（JLPT）の成績を利用する方式はありません。
	2	A方式、B方式、自己推薦方式で、有利・不利はありますか？	それぞれの方式に基準を設けており、総合的に可否を判定します。 有利・不利はありませんので、ご自身にあった方式を選択してください。
	3	他大学との併願はできますか？	併願は可能です。 ただし、入学手続締切日までに納入金の振込手続きを完了していない場合は、本学への入学許可は取り消しますので注意してください。
	4	複数の学部・学科を併願することはできますか？	併願はできません。
	5	I期で不合格だった場合、II期で出願することはできますか？	出願可能です。 ただし、卒業証明書や成績証明書等の出願書類はII期の出願期間に再度提出する必要があります。
出願資格	6	B方式に出願するために、日本留学試験は何点必要ですか？	文系学部および帝京大学短期大学は「平均点※以上」が必要です。理工学部は出願基準点がありません。 受験指定科目は志望学部等により異なりますので注意してください。 ※平均点は、実施時期により異なります。
	7	外国の中学校を卒業した後、日本の高等学校で3年間勉強し、現在卒業見込です。出願はできますか？	出願はできます。 12年間の教育課程のうち、日本の学校教育法に基づく小学校・中学校・高等学校に在学した期間が通算で3年以内であれば、出願可能です。
	8	二重国籍で、日本の国籍を持っていますが、留学生特別選抜に出願できますか？	日本国籍を有することになるため、留学生特別選抜には出願できません。
出願書類	9	高校までの教育課程が11年以下の国で、大学を含めて12年以上の課程を修了しました。どのような書類を提出したらよいですか？	以下3点の書類を提出してください。 ①高校の卒業証明書 ②高校の成績証明書 ③その国における12年目の教育課程を修了していることが分かる大学の在学（在籍期間）証明書または卒業証明書 ※大学の成績証明書は不要です。
	10	履歴書・志望理由書を書きたいです。どこにありますか？	入学試験要項の巻末からダウンロード・印刷してください。
	11	出願書類送付用の宛名ラベルの出し方がわかりません。	マイページの「STEP4・出願登録内容確認」から該当出願番号欄の「出願書類・宛名ラベル等印刷」「出願書類の提出」にて宛名ラベルの「印刷ページ」を選択し、印刷してください。
	12	志望理由書は字数制限ありますか？	字数制限はありません。 自身の判断で提出してください。
	13	証明書の原本から正しく複製されたものであることを証明してもらう「公的機関」に日本語学校は含まれますか？	日本語学校や専門学校も含まれます。 また、 <u>出願期間前</u> に証明書の原本を出願するキャンパスの窓口 <sup>1</sup> に持参し、原本の確認を受けることも可能です。

項目	No.	質問	回答
出願書類	14	在留カード・パスポートを更新手続き中の場合は、どうしたらよいですか？	所定用紙（巻末）の「提出書類貼付用紙」に必要事項を記入し、更新前の在留カード・パスポートのコピーを貼付して提出してください。後日、更新後のコピーを提出してください。不明点があれば、出願するキャンパスへ連絡してください。
	15	出願に必要な証明書が一生に一度しか発行できないため、原本を提出することができないのですが、どうすればいいですか？	現在通っている学校（日本語学校や専門学校）にて、証明書のコピーが原本と相違ないと一筆もらい、学校の公印を押されたものを提出してください。 また、証明書原本の言語が出身国の言語（英語は除く）の場合、こちらも公的機関あるいは日本語学校や専門学校にて翻訳（英語または日本語）され、公印があるものを提出してください。
	16	高校を卒業していますが、高校に通っていない期間があります。その期間は成績証明書が発行されませんが、どうしたらいいですか？	高校の卒業証明書と発行可能なすべての成績証明書を提出してください。その際、一部の期間の成績証明書が提出できない理由を書いたメモを同封してください。
	17	高校を卒業した後に他大学に在学しています。大学の成績証明書も必要ですか？	<ul style="list-style-type: none"> <li>●1年次入学の場合 高校を卒業している場合は大学の成績証明書は不要です。</li> <li>●2年次・3年次編入学の場合 在籍したすべての学期分の成績証明書が必要です。</li> </ul>
出願登録	18	間違ってお願登録をしてしまいました。修正はできますか？	入学検定料の支払い前であれば、改めて最初から出願登録をしてください。
	19	誤って同じ内容の出願登録を2回してしまいました。どうしたらいいですか？	どちらか一方の出願登録内容で入学検定料を振り込んでください。入学検定料を振り込まなかった出願履歴は、一定期間経過すると無効になります。
試験	20	受験票が届きません。	受験票の郵送による発行は行いません。 マイページの「オンライン受験票」よりご自身でダウンロード・印刷（A4サイズ、カラー）してください。 試験日1週間前9:00からダウンロード可能です。 受験票を紛失・汚損した場合は、マイページの「オンライン受験票」より再度印刷してください。
	21	合格するための基準点や試験の点数開示、競争率等は聞くことができますか？	公表しておりません。
	22	試験の内容を教えてください。また、面接・口頭試問ではどんなことを聞かれますか？	入学試験要項に記載されていること以外はお答えできません。
	23	試験当日はどんな服装がいいですか？	指定はありません。制服でも私服（スーツ・普段着など）でも構いません。 あなたの力が発揮できる服装で受験してください。
納入金	24	海外送金はできますか？	Flywire（フライワイヤー）での振り込みに対応しています。入学手續締切日まで本学に着金するように振り込んでください。詳細は27ページを確認してください。

# 履 歴 書

英字氏名（パスポート表記）
カタカナ氏名

※記入漏れのないように注意してください（所在地は必ず記入してください）。

母国での 学 歴	学校名	所在地	修学年数	在籍期間（該当に○印）	
				年 月 入学	年 月 卒業
小 学 校			年間	年 月 入学	年 月 卒業
中 学 校			年間	年 月 入学	年 月 卒業
高等学校			年間	年 月 入学	年 月 卒業・卒業見込
大 学			年間	年 月 入学	年 月 卒業・卒業見込・退学
大 学 院			年間	年 月 入学	年 月 修了・修了見込・退学
そ の 他			年間	年 月 入学	年 月 卒業・卒業見込・退学

・転入学・編入学をした方はその他に記入してください。

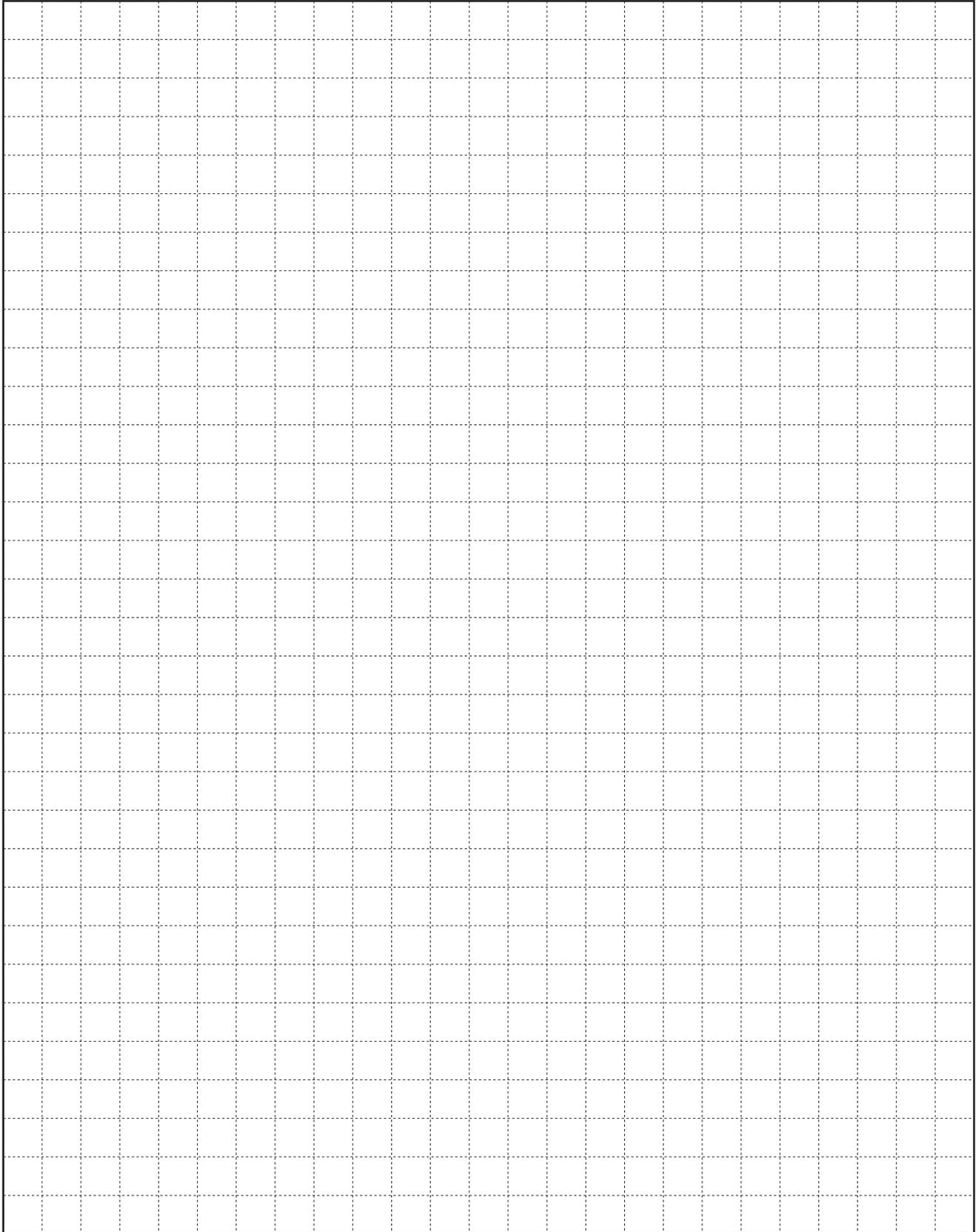
日本での 学習歴	学校名	所在地	修学年数	在籍期間（該当に○印）	
			年 ヶ月	年 月 入学	年 月 卒業・卒業見込・退学
			年 ヶ月	年 月 入学	年 月 卒業・卒業見込・退学

資格等 の有無	資格名	レベル・スコア等

# 志望理由書

英字氏名 (パスポート表記)
カタカナ氏名

志願者本人が黒のボールペンを使用し、日本語で記入してください。


---

# 学修計画書

〔自己推薦方式出願者のみ提出〕

英字氏名（パスポート表記）

カタカナ氏名

志願者本人が黒のボールペンを使用し、  
日本語で記入してください。

1. 入学後、志望学部学科で具体的に学びたいことや4年間の学修スケジュールを説明してください。

--

2. 卒業後のキャリアに関することを、1の内容を踏まえて説明してください。

--

# 提出書類貼付用紙

【在留カードコピー】 ※枠にあわせて  
 〈表面〉 貼付してください。

日本国政府  
 GOVERNMENT OF JAPAN  
 在留カード  
 RESIDENCE CARD  
 番号 No. □□□□□□□□□□

氏名 NAME □□□□□□ □□□□□□

生年月日 DATE OF BIRTH □□□□年□□月□□日 性別 SEX □ 国籍・地域 NATIONALITY/REGION □□□□

住居地 ADDRESS □□□□□□□□□□

在留資格 STATUS □□□□ □□□□ 就労制限 (制限あり/なし) □□□□

在留期間(満了日) PERIOD OF STAY (DATE OF EXPIRATION) 年 月 □□□□年□□月□□日

許可の種類 □□□□□□□□□□

許可年月日 □□□□年□□月□□日 公布年月日 □□□□年□□月□□日

このカードは □□□□年 □□月 □□日まで有効 です。 PERIOD OF VALIDITY OF THIS CARD

法務大臣

英字氏名 (パスポート表記)
カタカナ氏名

〈裏面〉

住居地記載欄		
提出年月日	住居地	記載者印
□□□□年□□月□□日	□□□□□□□□□□	
資格外活動許可欄	在留期間更新等許可申請欄	

【パスポートコピー】  
 ※右の枠にあわせて  
 貼付してください。

在留カード・パスポートを更新手続き中の場合は、更新前のコピーを貼付し、下記に必要事項を記入してください。  
 更新後、速やかに出願先キャンパスへ提出してください。

## 【在留カード】

更新中の場合、○印を記入してください
更新完了予定日
年 月 日

## 【パスポート】

更新中の場合、○印を記入してください
更新完了予定日
年 月 日





**帝京大学本部入試室 入試企画室**

〒192-0395 東京都八王子市大塚359番地  
TEL : 042-678-3317  
<https://www.teikyo-u.ac.jp/>

**帝京大学宇都宮キャンパス 学生支援課国際交流係**

〒320-8551 栃木県宇都宮市豊郷台1-1  
TEL : 028-627-7440  
<https://www.teikyo-u.ac.jp/>